



シンボルマーク

11月1日は『おかやま教育の日』
11月1～7日は『おかやま教育週間』

データがしめす 教育行政施策の推進状況

令和8年3月

岡山県教育委員会

目 次

☆ … 第4次岡山県教育振興基本計画に掲げる目標指標（令和7年～10年）

■ … その他の指標

(1)学ぶ力の育成

教師の授業力の向上

☆全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差の推移（○）・・・ 1

PBLの推進

☆「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 1

キャリア教育・職業教育の推進

☆「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 2

☆インターンシップや企業訪問等を体験した高校生の割合の推移・・・ 2

■職業教育技術顕彰被顕彰者の割合の推移・・・ 2

■新規学卒者[希望者]の就職内定率の推移・・・ 2

■中学校卒業者の進路状況の推移・・・ 3

■高等学校卒業者の進路状況の推移・・・ 3

子どもたちの学ぶ力が伸びる仕組みづくり

☆「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 4

☆授業以外で平日に全く又はほとんど学習しない生徒の割合（高校3年生）の推移・・・ 4

■授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合の推移（○）・・・ 4

情報活用能力の育成

☆「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した学校の割合の推移（○）・・・ 5

☆「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した生徒の割合（県立高校生）の推移・・・ 5

☆「生徒が端末を活用して考えなどを共有しながら学び合う活動をよく実施している」と回答した教職員の割合（県立高校）の推移・・・ 5

■スマートフォン等の利用に関して「家庭のルールがある」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 5

就学前教育の質の向上

☆就学前教育に関する研修への延べ参加人数の推移・・・ 6

(2)豊かな心・健やかな体の育成

道徳教育の推進

☆「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 6

■公立学校全学級で道徳の授業公開を実施した学校の状況の推移・・・ 6

いじめや暴力行為等への対策の推進

☆小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの暴力行為発生件数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値）の推移（○）・・・ 7

■暴力行為の発生件数の推移（○）・・・ 7

■いじめの認知件数等の推移（○）・・・ 7

■いじめの解消状況の推移（○）・・・ 7

よりよい社会づくりに参画する人材の育成

☆「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 8

子どもたちの体力の向上

☆「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合の推移（○）・・・ 9

■新体力テストの結果の推移・・・ 9

子どもたちの健康の保持増進

☆「朝ごはんを食べることは大切だ」と回答した児童生徒の割合の推移・・・ 10

人権教育の推進

☆地域において人権教育・啓発を推進するために養成する指導者の数（累計）の推移・・・ 10

(3)多様な教育ニーズへの支援の充実

「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援

☆小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの新規不登校児童生徒数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値）の推移（○）・・・ 11

■長期欠席・不登校者数等の推移（○）・・・ 11

不登校児童生徒等の学びの場の確保

☆小・中・高等学校における不登校児童生徒のうち学校内外の機関等で相談・指導等を受けた児童生徒の割合の推移（○）・・・ 12

地域と学校の協働の推進

☆コミュニティ・スクールを導入している公立学校の割合の推移（○）・・・ 12

家庭・地域の教育力の向上	
☆家庭教育支援チームを設置している市町村数の推移	12
特別支援教育の推進	
☆居住地校交流を実施した児童の割合（小学部）の推移	13
■特別支援学校の幼児児童生徒数の推移	13
■小・中学校特別支援学級の児童生徒数の推移（○）	13
■通級指導教室の児童生徒数の推移（○）	14
■通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒等の割合の推移（○）	14

(4) グローバル人材の育成

国際的に活躍できる人材の育成	
☆中学校3年生で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合の推移	15
☆高等学校3年生で英検準2級程度以上の英語力を有する生徒の割合の推移	15
☆県立高校生の海外留学人数の推移	15
☆海外の人と交流した県立高校生の割合の推移	15
探究・STEAM教育の推進	
☆全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数の推移	15

(5) 生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興

生涯学習活動の推進	
☆生涯学習センター主催の人材育成に係る講座参加者数（累計）の推移	16
■生涯学習大学の講座数等の推移	16
■県立生涯学習・社会教育関連施設の利用者数の推移	16
■県立図書館の利用者数と個人貸出冊数の推移	17
文化創造活動の振興と文化財の保存・活用	
☆県文化施設を活用した学校数の推移	17
☆県有文化財施設の入場者数の推移	17
■博物館講座等の受講者数の推移	18
■岡山県内指定文化財件数[R8. 3. 31現在]	18
■登録文化財の件数の推移	19
■埋蔵文化財発掘調査件数の推移	19
読書活動の充実	
☆子どもの不読率の推移（○）	19

(6) 教育効果を高める基盤や体制の整備・充実

活力ある小・中学校づくり	
■「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒の割合の推移（○）	20
高等学校段階における教育の充実	
☆高校生活に満足している生徒の割合（県立高校生）の推移	20
企業・地域団体等との連携	
☆産業界・大学等と連携した探究的な学びや課題研究を行った県立高校生の割合の推移	20
■高大連携を実施している県立高等学校の割合の推移	20
子どもたちの安全の確保	
☆予告の無い避難訓練を実施した学校の割合の推移	21
学校における働き方改革の推進	
☆月当たりの時間外在校時間が45時間以内となっている教員の割合の推移	21
■教員の時間外業務時間（月当たり）の推移	22
■教育職員の精神疾患等による休職者数の推移	22
参考資料	
■学校数の推移	23
■在学者数の推移	23
■本務教員数の推移	23
■教育予算の推移	24
■学校在学者一人当たりの学校教育費の推移[年額]	24
■教員の年齢別男女数[R7. 5. 1現在]	25
■学校における女性管理職の登用状況の推移	25
■市町村教育委員会事務局職員のうち指導主事等の割合の推移	25

（○）マークは、対象に岡山市立学校を含む指標

※政令指定都市である岡山市は、義務教育について、財源や人事、組織に関する権限を有し、それに基づいて岡山市自ら目標や指標を設定し、独自の教育施策を実施しております。なお、ここでは、県民の皆様に、岡山県全体の教育の状況をご覧いただくため、岡山市における数値も含んだ指標を設定しております。

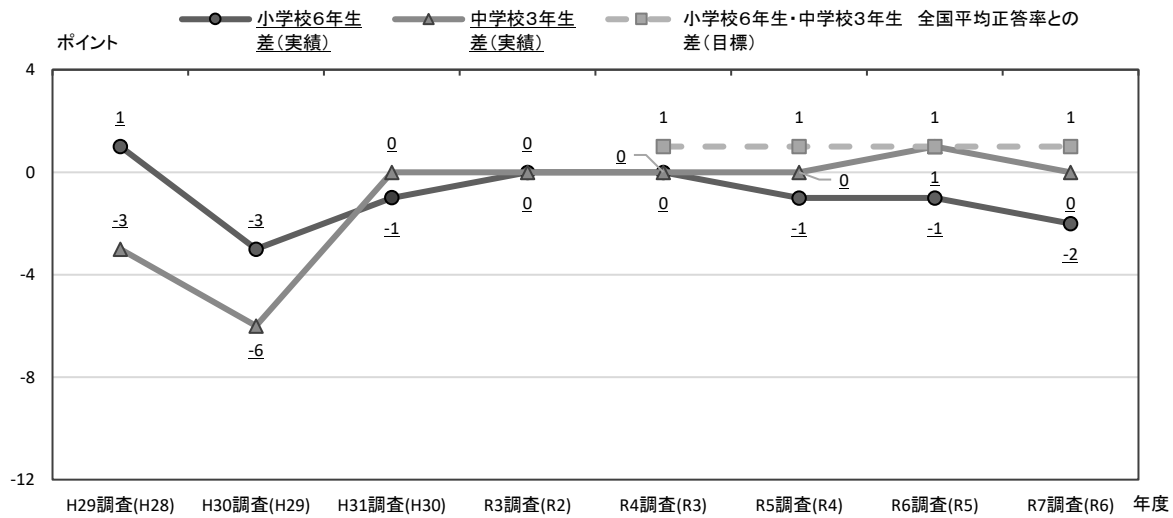
(1) 学ぶ力の育成

教師の授業力の向上

参照 施策概要P.4

《 目標指標 》

☆全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差の推移 (〇)



資料: 文部科学省、義務教育課調べ ※R2調査(R1)は未実施

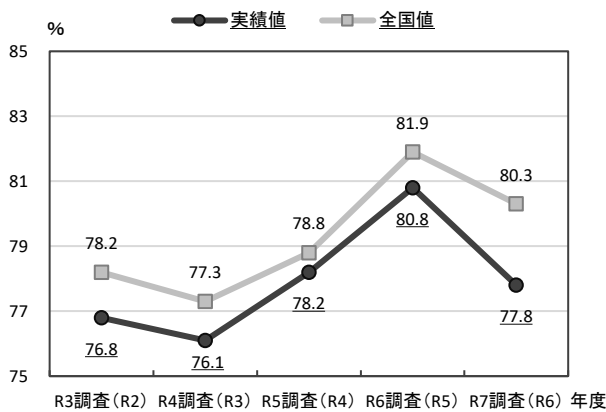
PBLの推進

参照 施策概要P.6

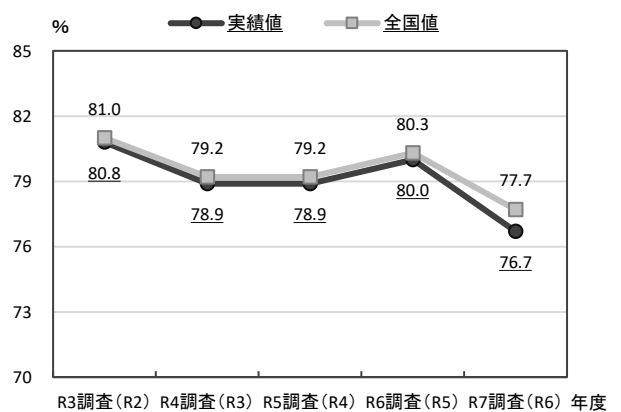
《 目標指標 》

☆「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合の推移 (〇)

○小学校6年生



○中学校3年生

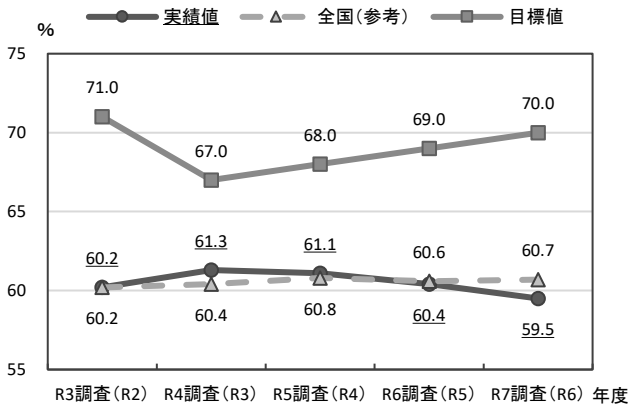


資料: 文部科学省、義務教育課調べ

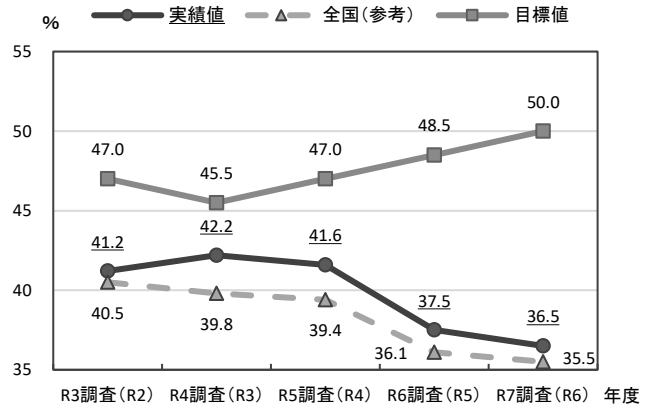
《 目標指標 》

☆将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合の推移 (○)

○小学校6年生



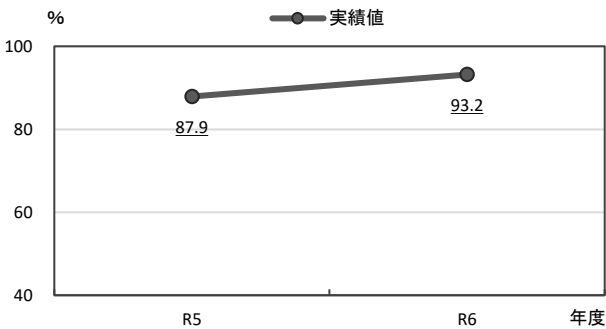
○中学校3年生



資料:文部科学省、義務教育課調べ

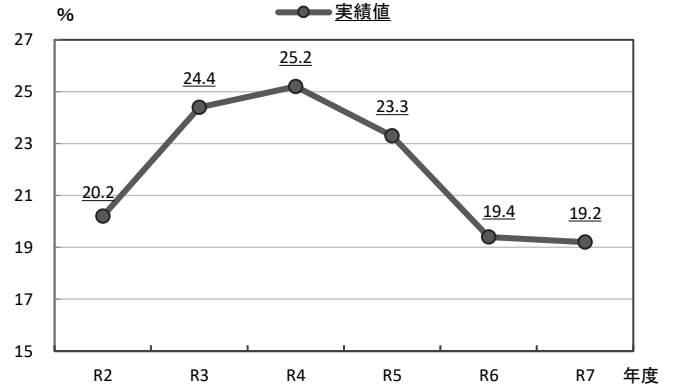
《 目標指標 》

☆インターンシップや企業訪問等を体験した生徒の割合の推移



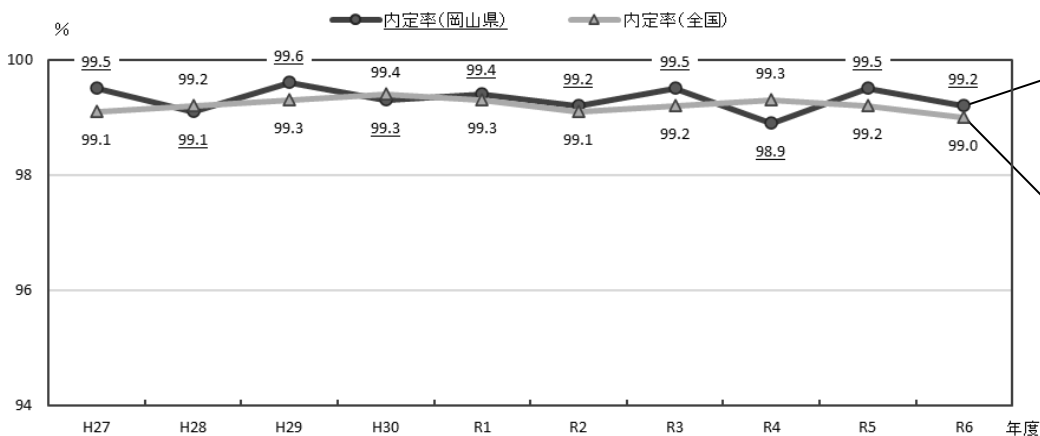
資料:高校教育課調べ ※公立全日制・定時制・通信制高校生が対象

■職業教育技術顕彰被顕彰者の割合の推移



資料:高校教育課調べ

■新規学卒者[希望者]の就職内定率の推移

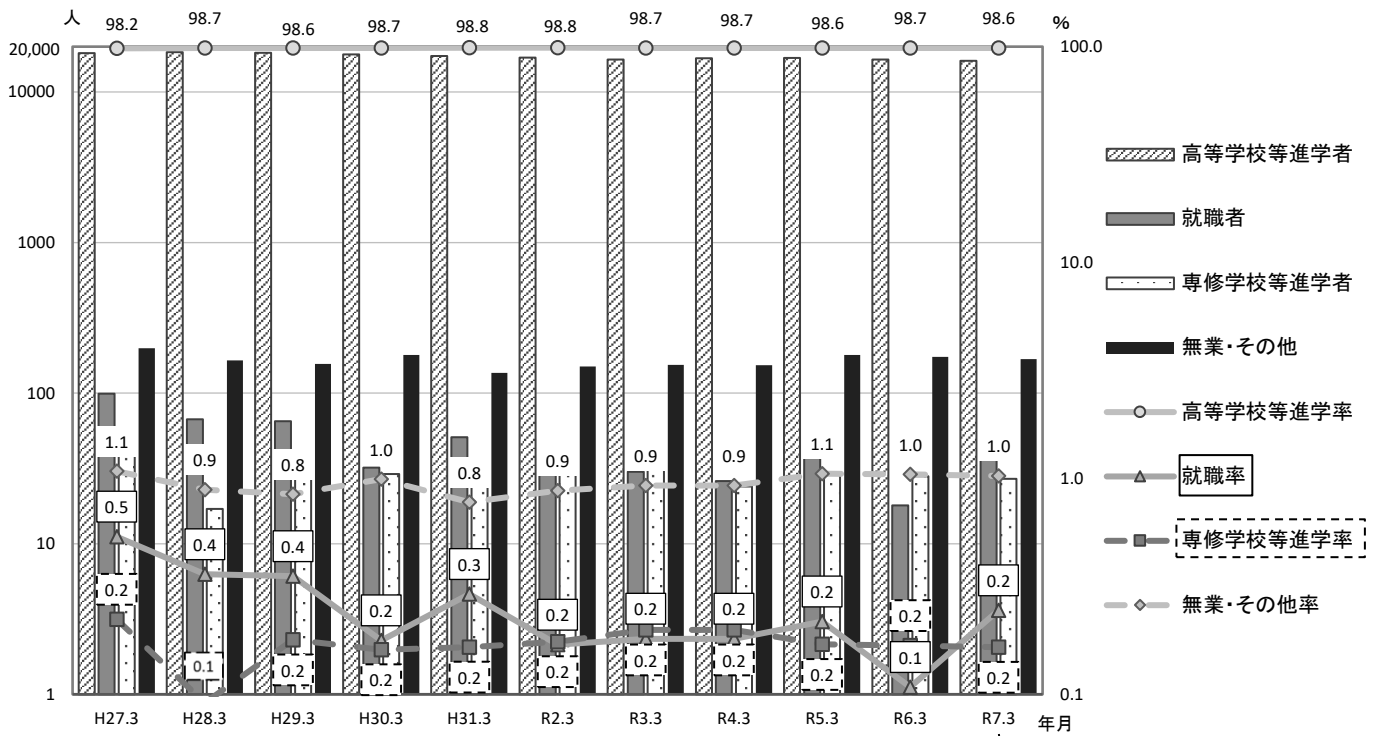


【岡山県】
男 99.3
女 98.9

【全国】
男 99.2
女 98.7

資料:厚生労働省、岡山労働局調べ (R7.3末時点)

■中学校卒業者の進路状況の推移

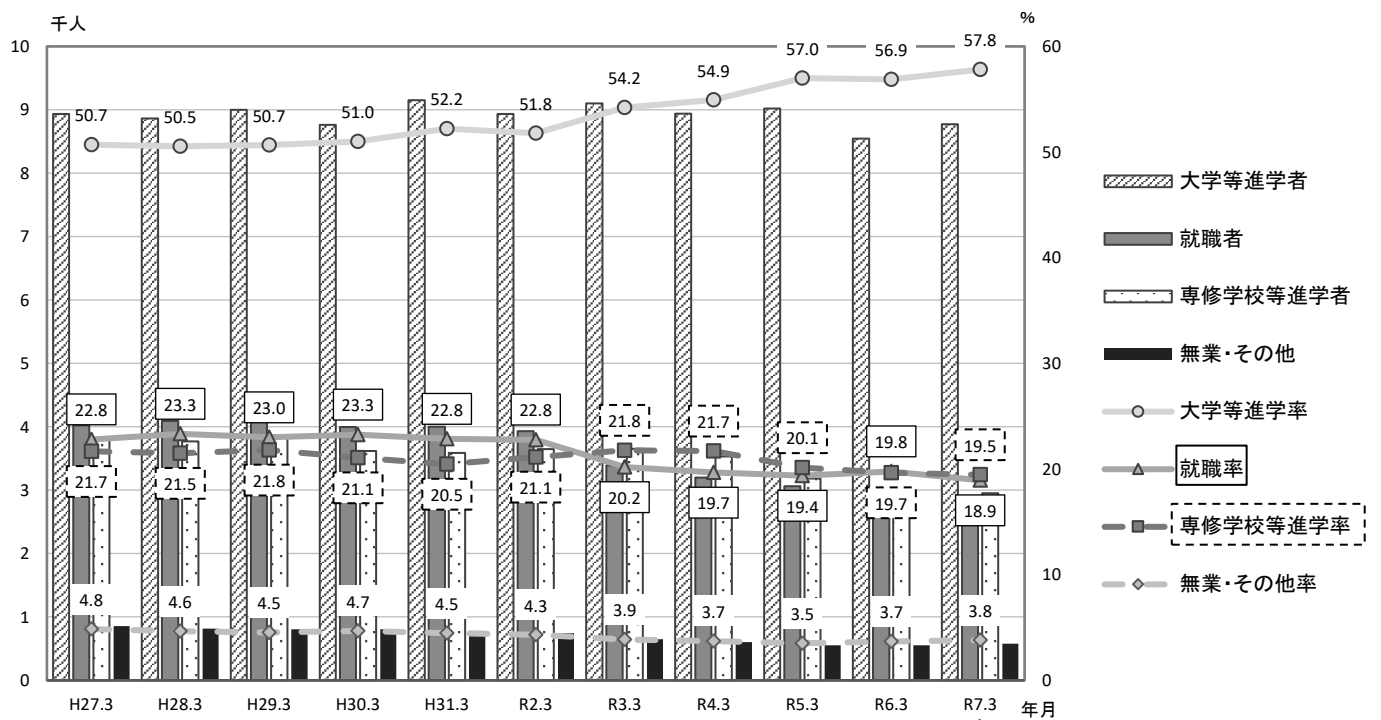


資料: 学校基本統計(学校基本調査報告書)

※ 「無業・その他」は、「大学等進学者」「専修学校等進学者」「就職者」に該当しない者である。
 (家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、一時的な仕事に就いた者など)
 ※ 「高等学校等進学者」のうち「就職者」にも該当する者は、いずれの項目にも計上している。

高等学校等進学者	16,115人
就職者	40人
専修学校等進学者	27人
無業・その他	168人

■高等学校卒業者の進路状況の推移



資料: 学校基本統計(学校基本調査報告書)

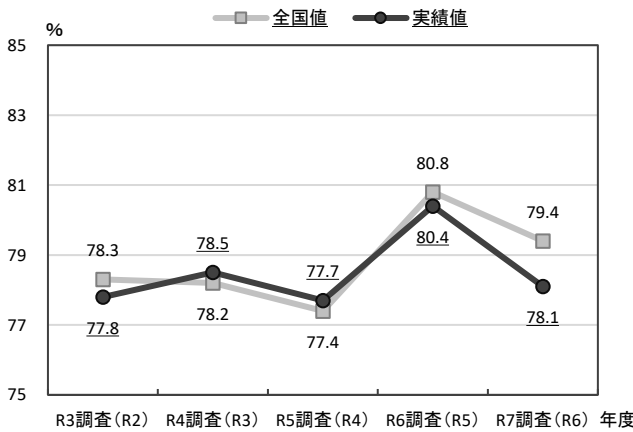
※ 「無業・その他」は、「大学等進学者」「専修学校等進学者」「就職者」に該当しない者である。
 (家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、一時的な仕事に就いた者など)

大学等進学者	8,771人
就職者	2,873人
専修学校等進学者	2,951人
無業・その他	577人

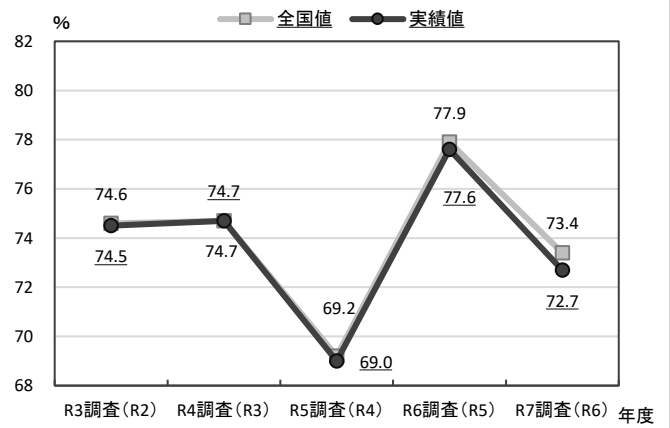
《 目標指標 》

☆「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている」と回答した児童生徒の割合の推移 (○)

○小学校6年生



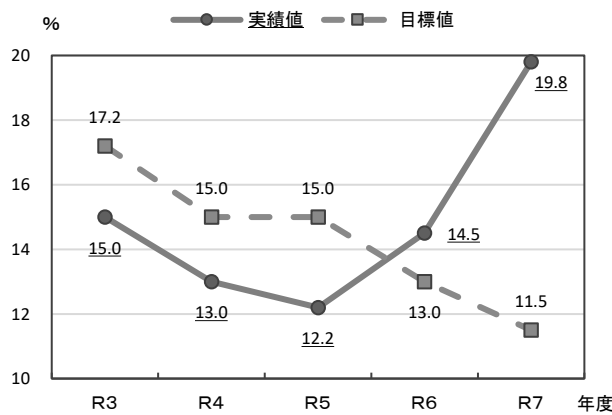
○中学校3年生



資料：文部科学省、義務教育課調べ

☆授業以外で平日に全く又はほとんど学習しない生徒の割合の推移

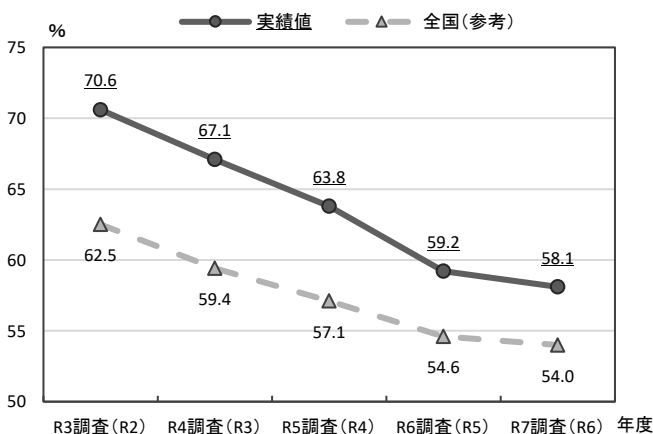
○高等学校3年生



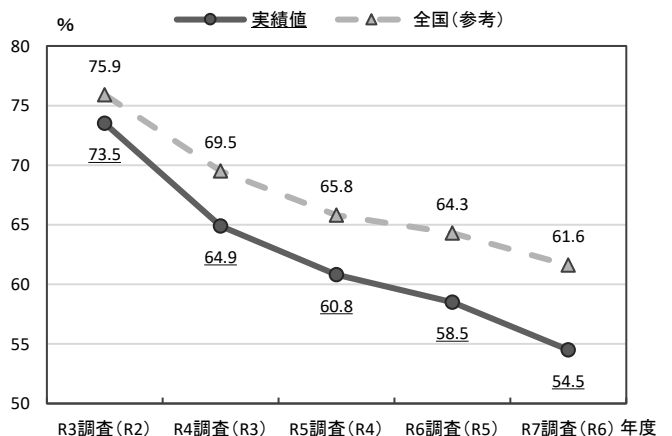
資料：高校教育課調べ

■授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合の推移 (○)

○小学校6年生



○中学校3年生



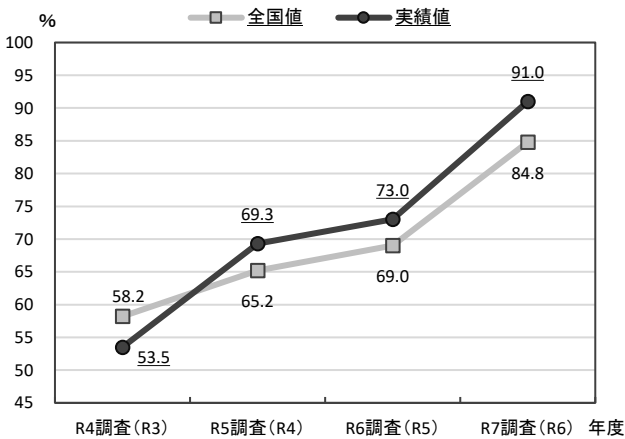
資料：文部科学省、義務教育課調べ

※学校の授業時間以外で、平日1日当たり1時間以上学習する児童生徒の割合(学習塾・家庭教師の時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

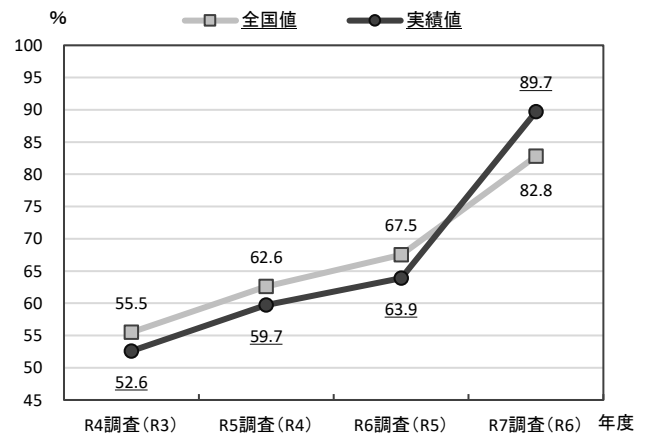
《 目標指標 》

☆「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した学校の割合の推移 (○)

○小学校6年生

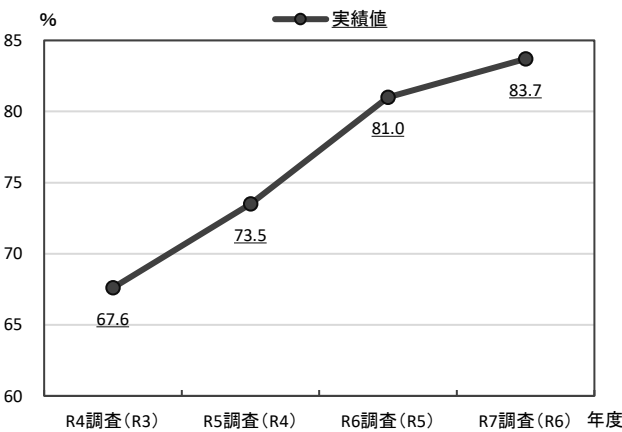


○中学校3年生

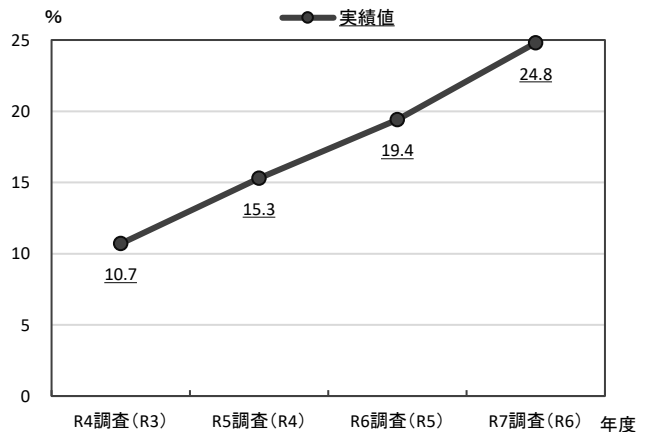


資料:文部科学省調べ

☆「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した生徒の割合 (県立高校生) の推移



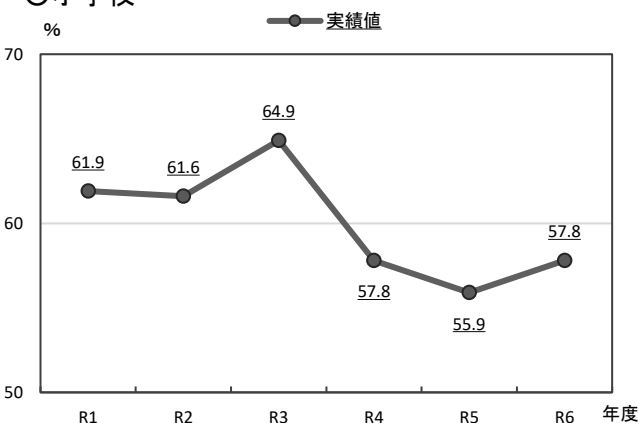
☆「生徒が端末を活用して考えなどを共有しながら学び合う活動をよく実施している」と回答した教職員の割合 (県立高校) の推移



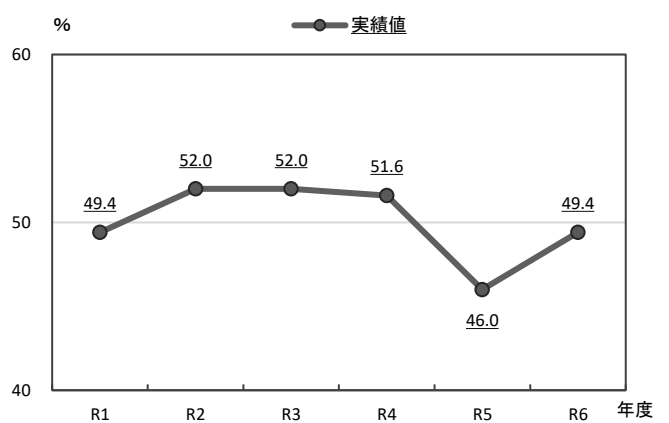
資料:教育情報化推進室調べ

■スマートフォン等の利用に関して「家庭のルールがある」と回答した児童生徒の割合の推移 (○)

○小学校



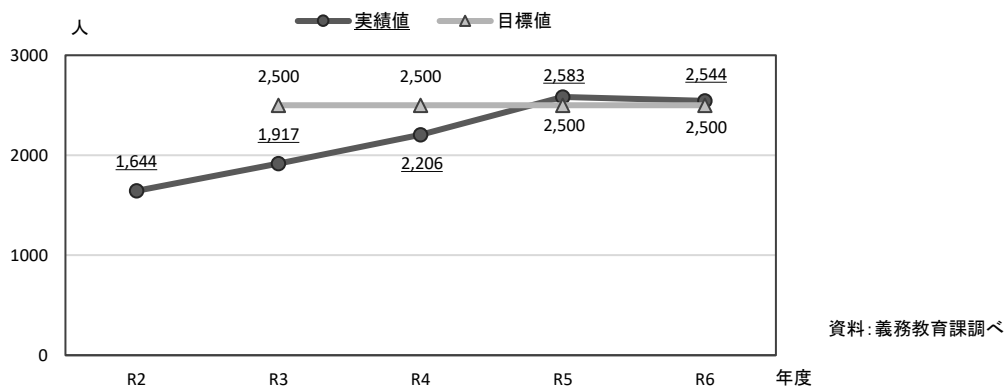
○中学校



資料:人権教育・生徒指導課調べ

《 目標指標 》

☆就学前教育に関する研修への延べ参加人数の推移



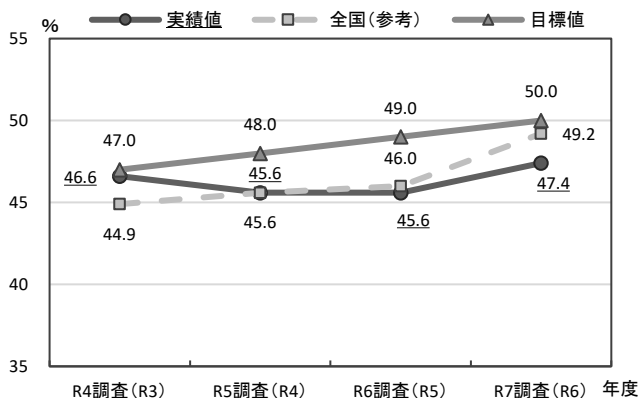
(2) 豊かな心・健やかな体の育成

道徳教育の推進

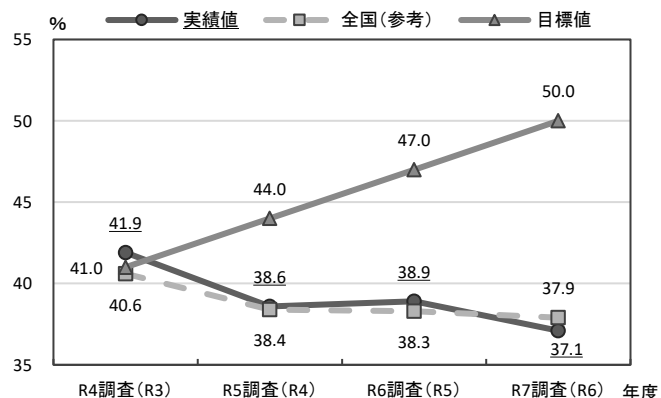
《 目標指標 》

☆「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合の推移 (〇)

○小学校6年生

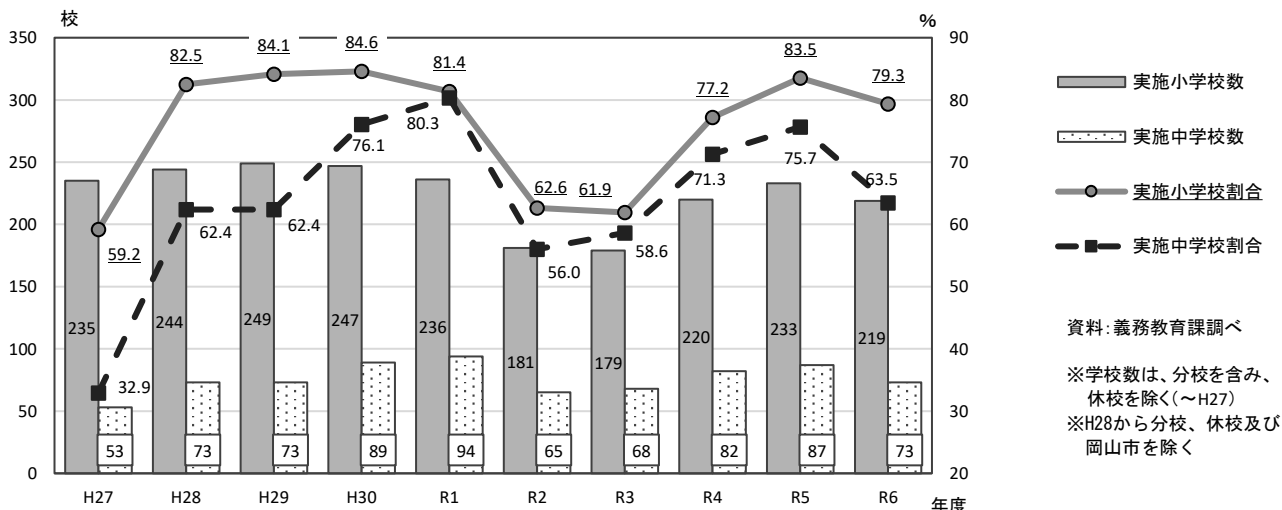


○中学校3年生



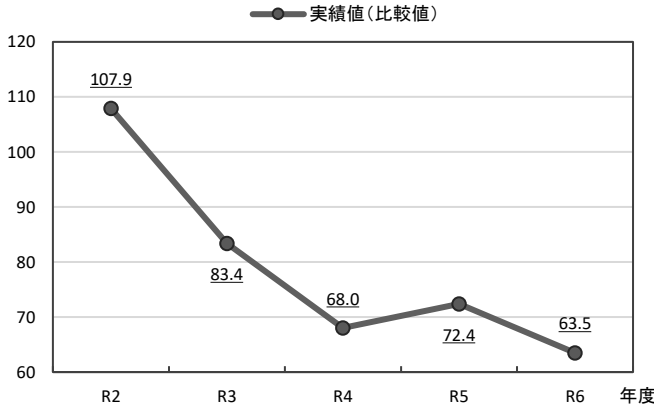
資料: 文部科学省、義務教育課調べ

■公立学校全学級で道徳の授業公開を実施した学校の状況の推移



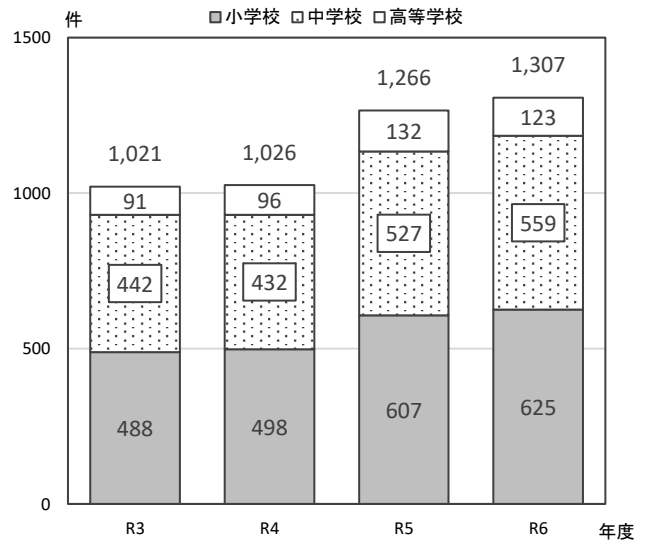
《 目標 指標 》

☆小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの暴力行為発生件数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値）の推移（○）



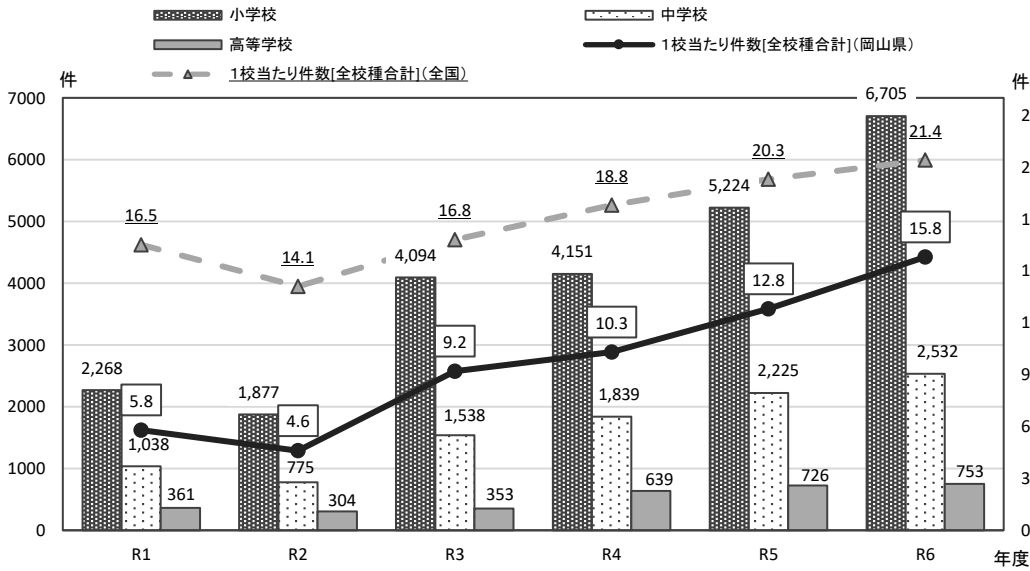
資料:文部科学省、人権教育・生徒指導課調べ

■暴力行為の発生件数の推移（○）



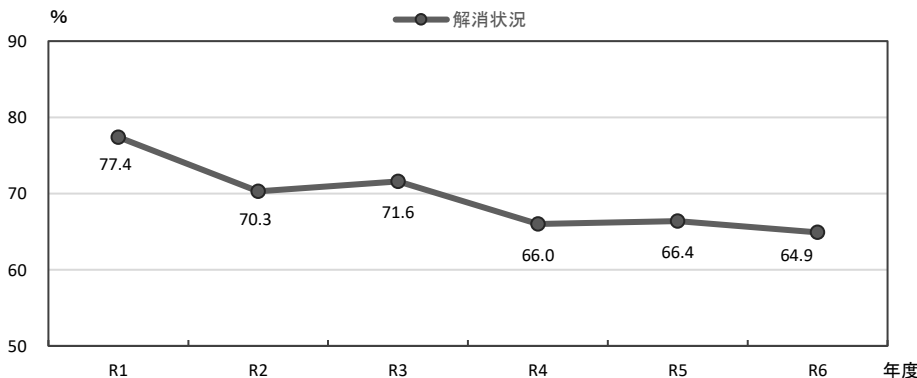
資料:人権教育・生徒指導課調べ ※公立・国立・私立の合計

■いじめの認知件数等の推移（○）



資料:文部科学省、人権教育・生徒指導課調べ ※国立・公立・私立の合計

■いじめの解消状況の推移〔全校種合計〕（岡山県）（○）



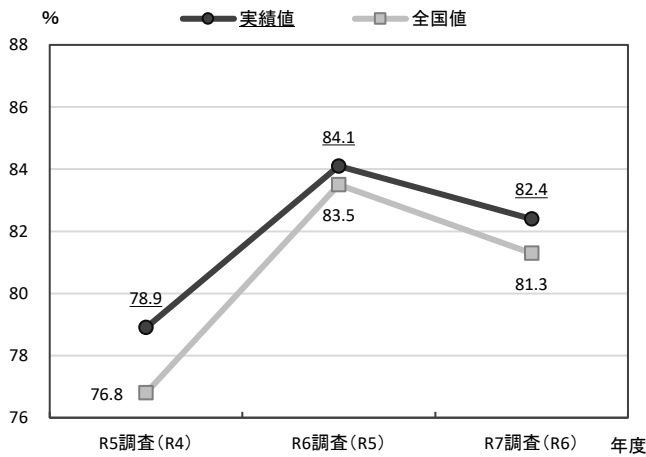
資料:人権教育・生徒指導課調べ

※「いじめの解消とは、いじめが止んでいる状態が少なくとも3カ月は継続していること及び、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと」と定義されている。
したがって、年度間調査のため、1月～3月に発生したいじめについては、調査上、解消とはならない。
※公立・国立・私立の合計

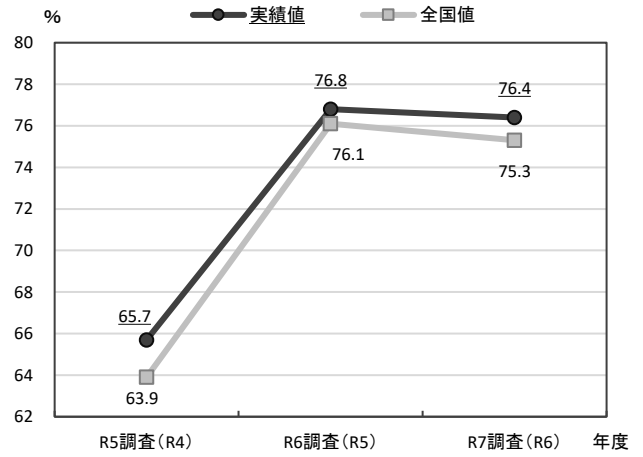
《 目標指標 》

☆「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と回答した
児童生徒の割合の推移 (〇)

○小学校6年生

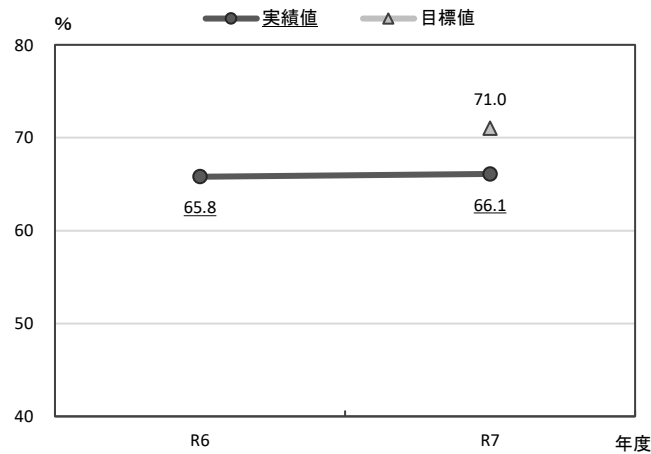


○中学校3年生



資料:文部科学省、義務教育課調べ

○県立高校生

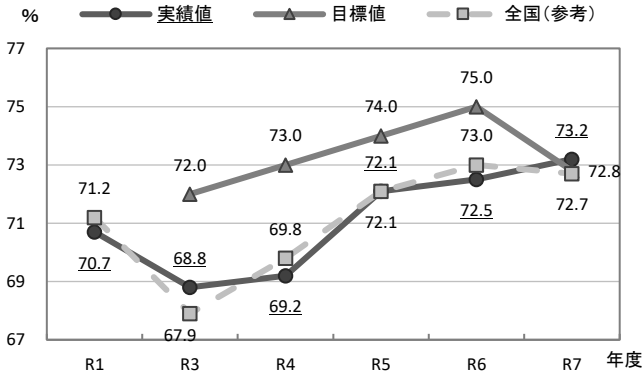


資料:高校生活に関する意識調査(高校魅力化推進室調べ)

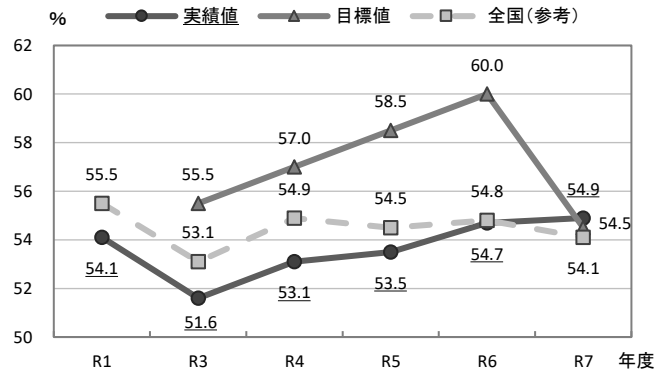
《 目標指標 》

☆「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合の推移 (○)

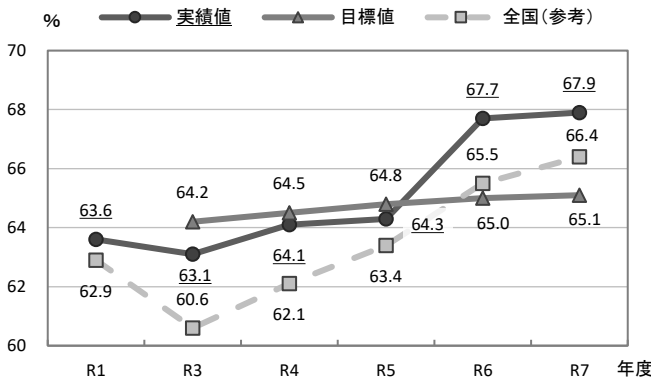
○小学校男子



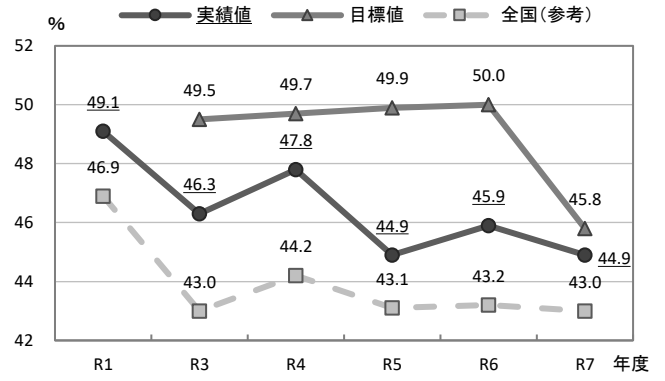
○小学校女子



○中学校男子



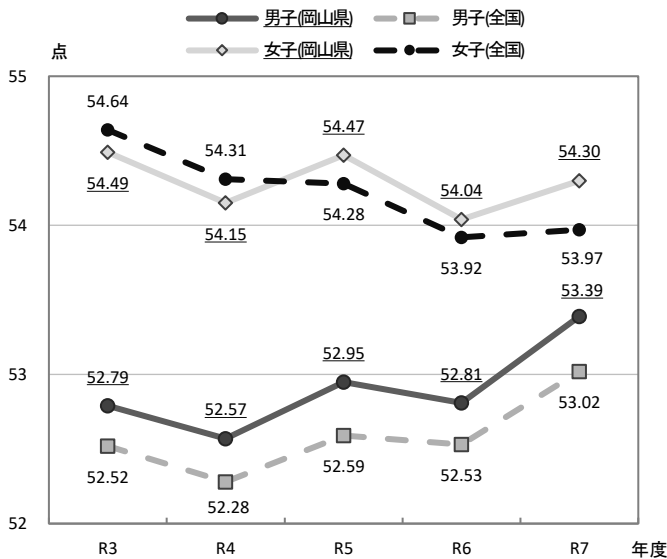
○中学校女子



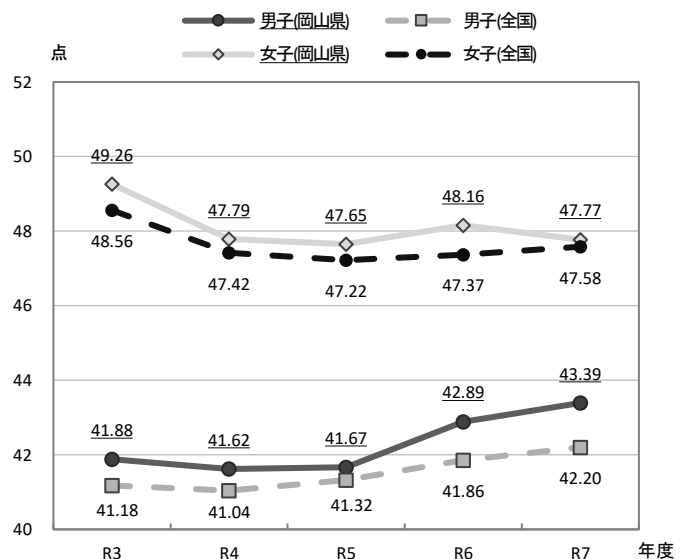
資料：保健体育課調べ ※R2年度は未実施

■新体力テストの結果の推移

○小学校（5年生）



○中学校（2年生）



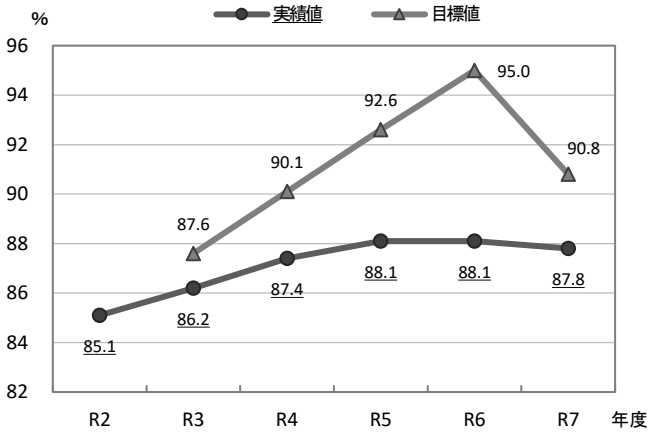
資料：保健体育課調べ

※新体力テスト8種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計点

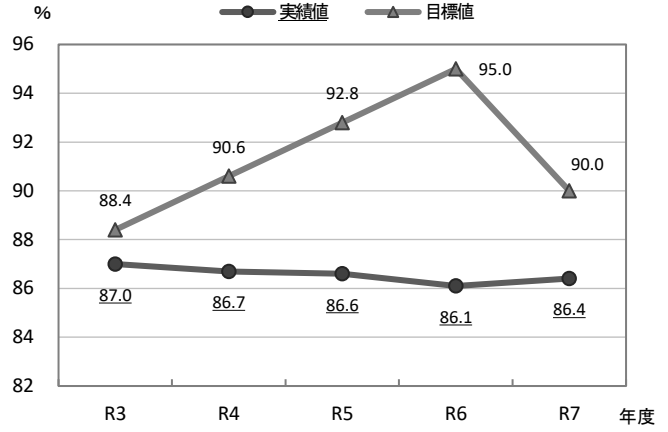
《 目標指標 》

☆「朝ごはんを食べることは大切だ」と回答した児童生徒の割合の推移 (○)

○小学校



○中学校



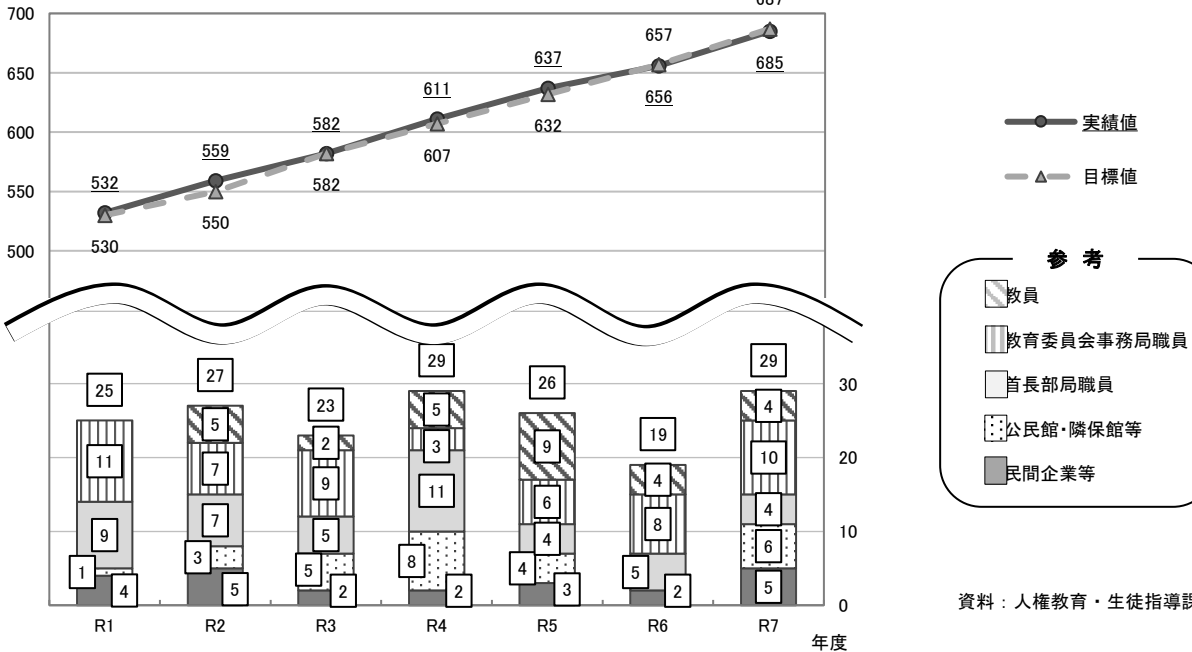
資料：保健体育課調べ

人権教育の推進

《 目標指標 》

☆地域において人権教育・啓発を推進するために養成する指導者の数（累計）の推移

人(養成者の累計)



資料：人権教育・生徒指導課調べ

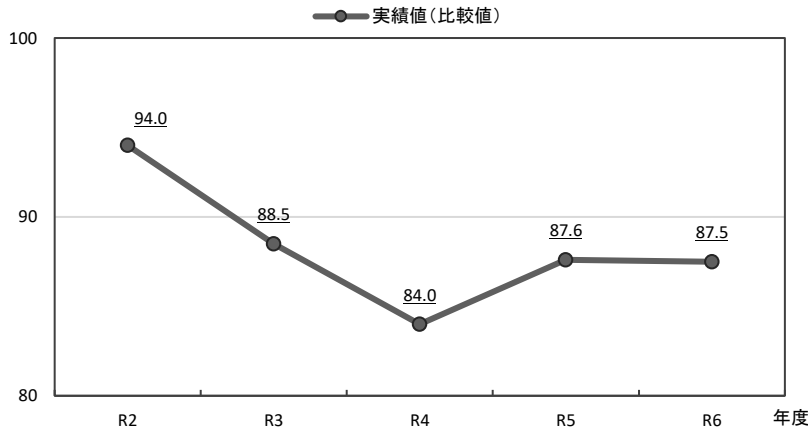
(3) 多様な教育ニーズへの支援の充実

「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援

参照 施策概要P. 19

《目標指標》

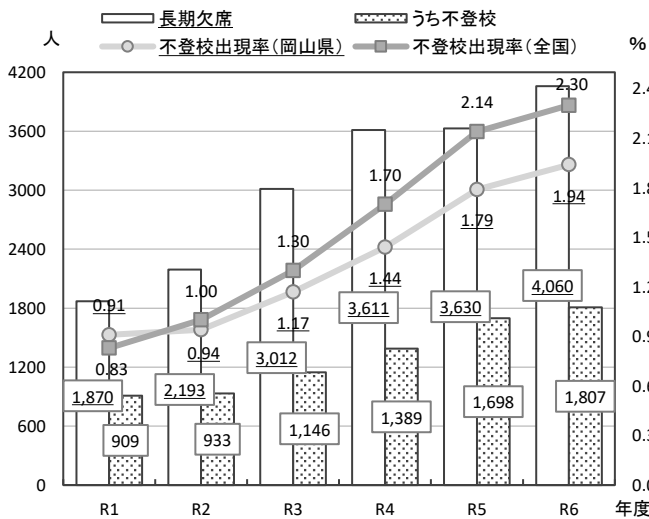
☆小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの新規不登校児童生徒数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値）の推移（○）



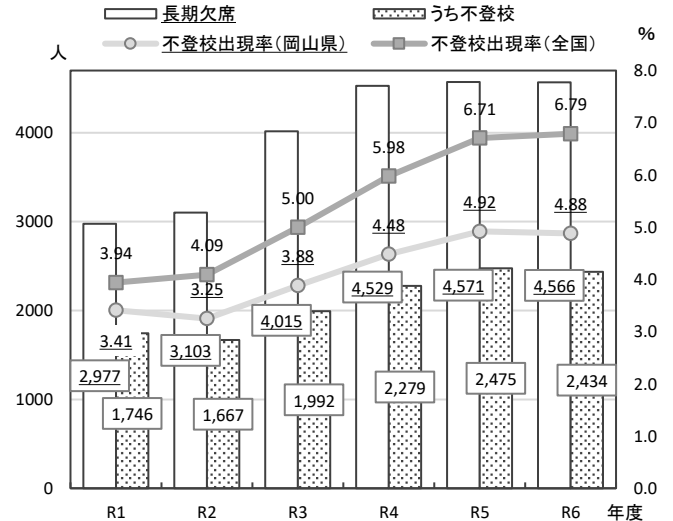
資料:文部科学省、人権教育・生徒指導課調べ

■長期欠席・不登校者数等の推移（○）

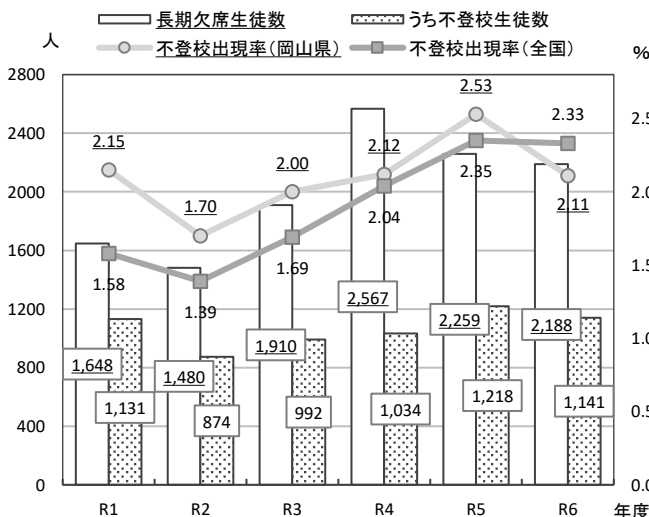
○小学校



○中学校



○高等学校



資料:文部科学省、人権教育・生徒指導課調べ

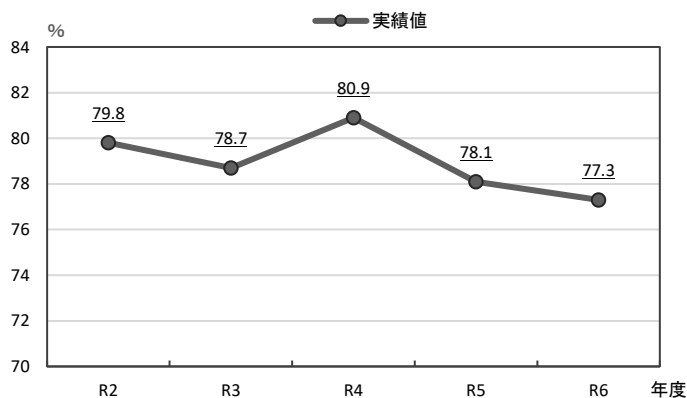
※公立・国立・私立の合計

※R2～R4年度の長期欠席児童生徒数には出席停止・忌引きや「新型コロナウイルスの感染症回避」を含む。

なお、「新型コロナウイルスの感染症回避」とは、新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきではないと校長が判断した者。

《 目標指標 》

☆小・中・高等学校における不登校児童生徒のうち
学校内外の機関等で相談・指導等を受けた児童生徒
の割合の推移 (〇)

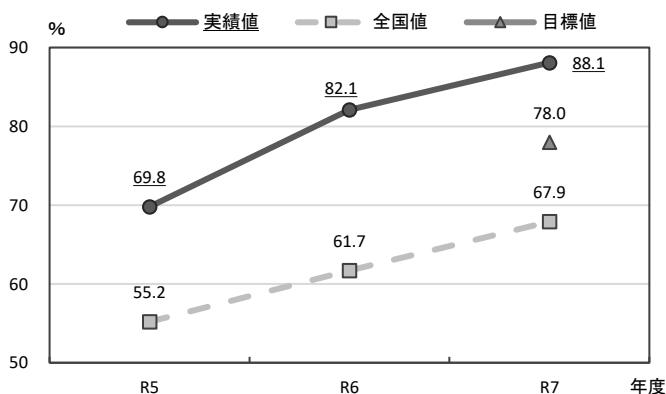


資料：文部科学省、
人権教育・生徒指導課調べ

地域と学校の協働の推進

《 目標指標 》

☆コミュニティ・スクールを導入している公立学校の
割合の推移 (〇)

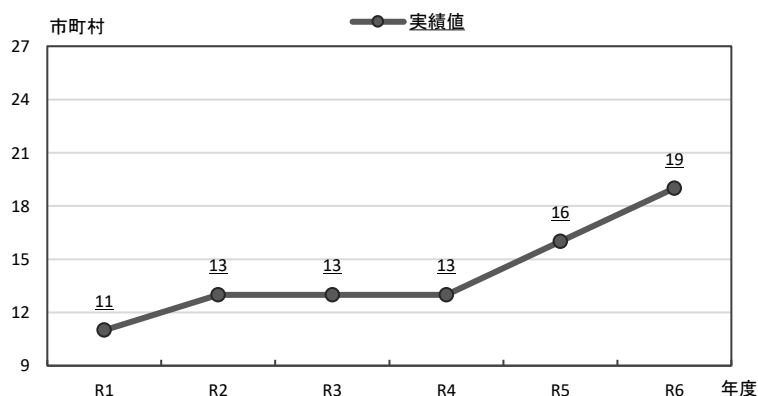


資料：文部科学省、義務教育課、
特別支援教育課、
高校魅力化推進室調べ

家庭・地域の教育力の向上

《 目標指標 》

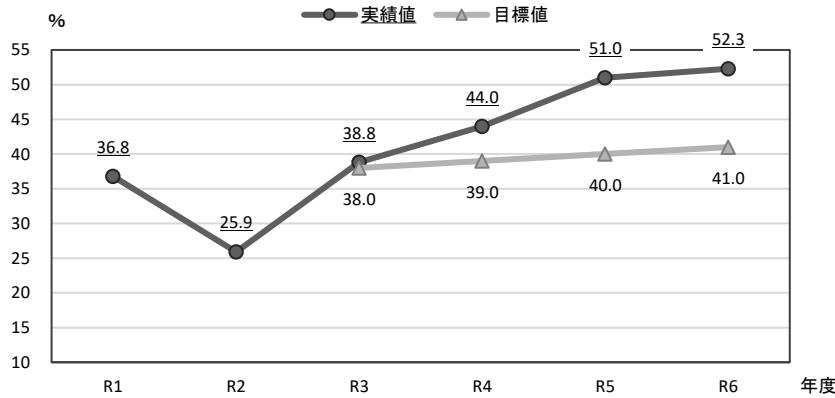
☆家庭教育支援チームを設置している市町村数の推移



資料：生涯学習課調べ

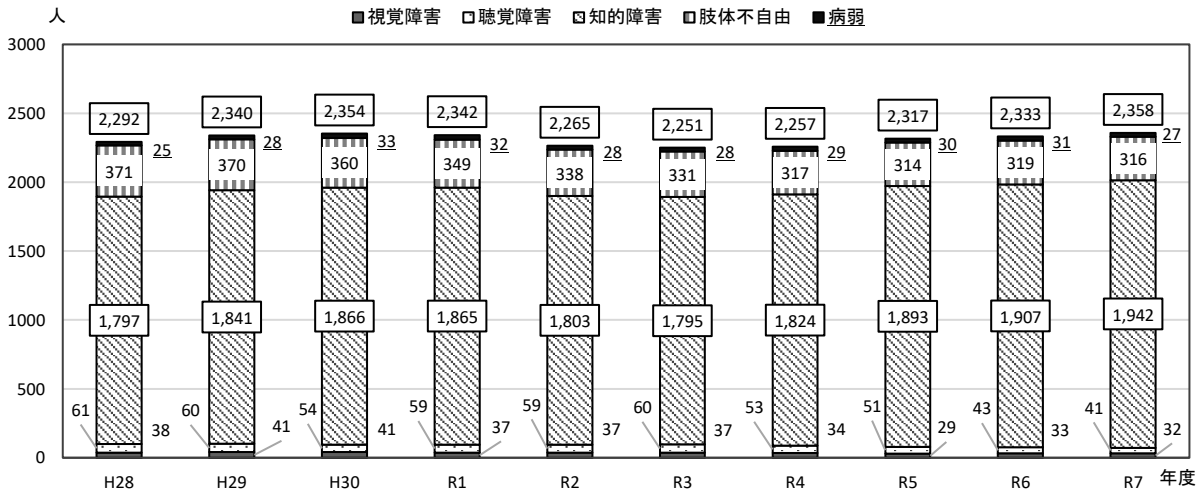
《 目標指標 》

☆居住地校交流を実施した児童の割合（小学部）の推移



資料：特別支援教育課調べ

■特別支援学校の幼児児童生徒数の推移



資料：特別支援教育課調べ

【内訳】

視覚障害：小1/中5/高26

聴覚障害：幼3/小16/中11/高11

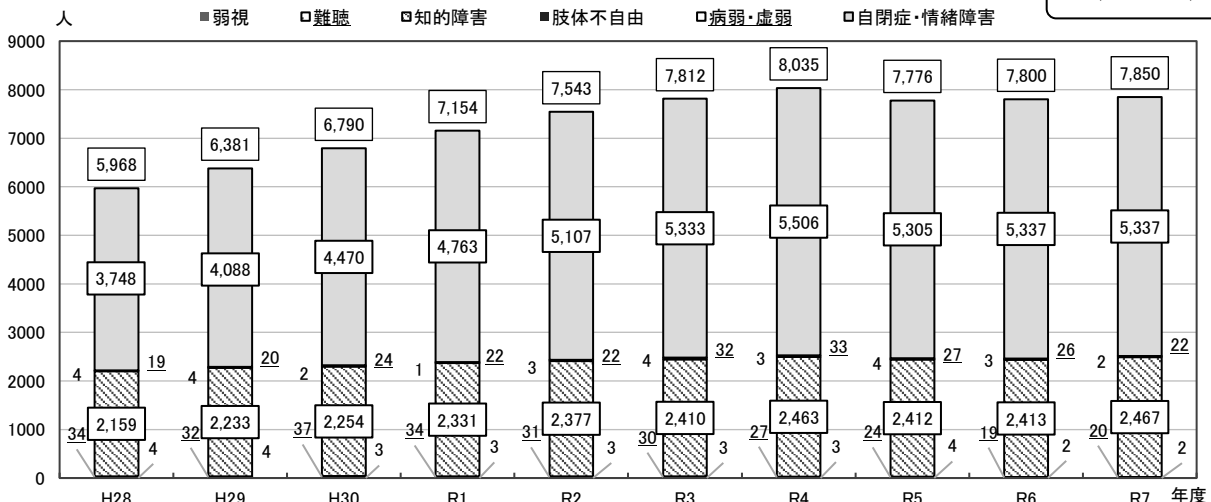
知的障害：小676/中401/高865

肢体不自由：小143/中87/高86

病弱：小8/中7/高12

合計：幼3/小844/中511/高1,000

■小・中学校特別支援学級の児童生徒数の推移 (〇)



資料：特別支援教育課調べ

【学級数内訳】

弱視：1学級

難聴：8学級

知的障害：520学級

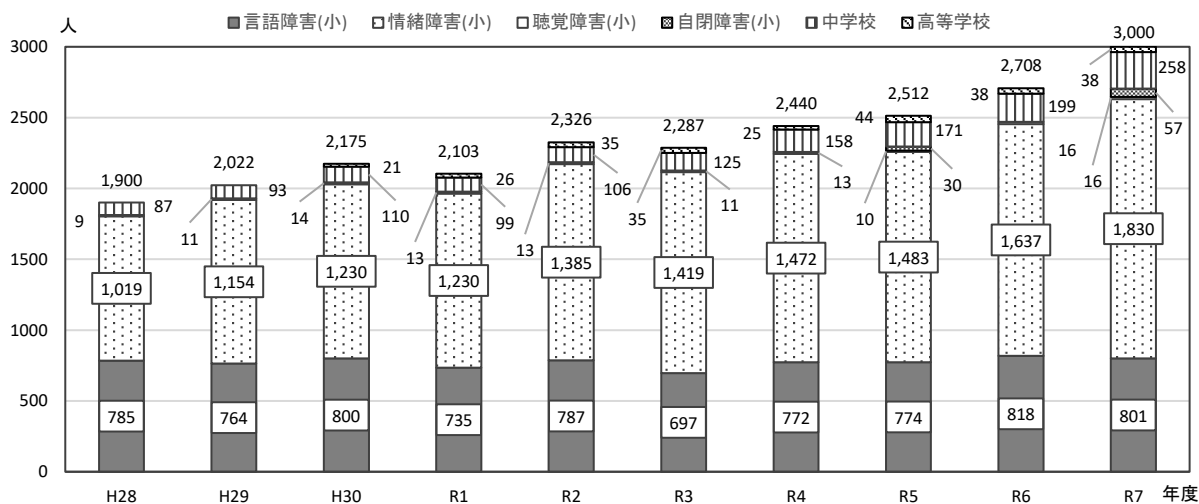
肢体不自由：2学級

病弱・虚弱：8学級

自閉症・情緒障害：953学級

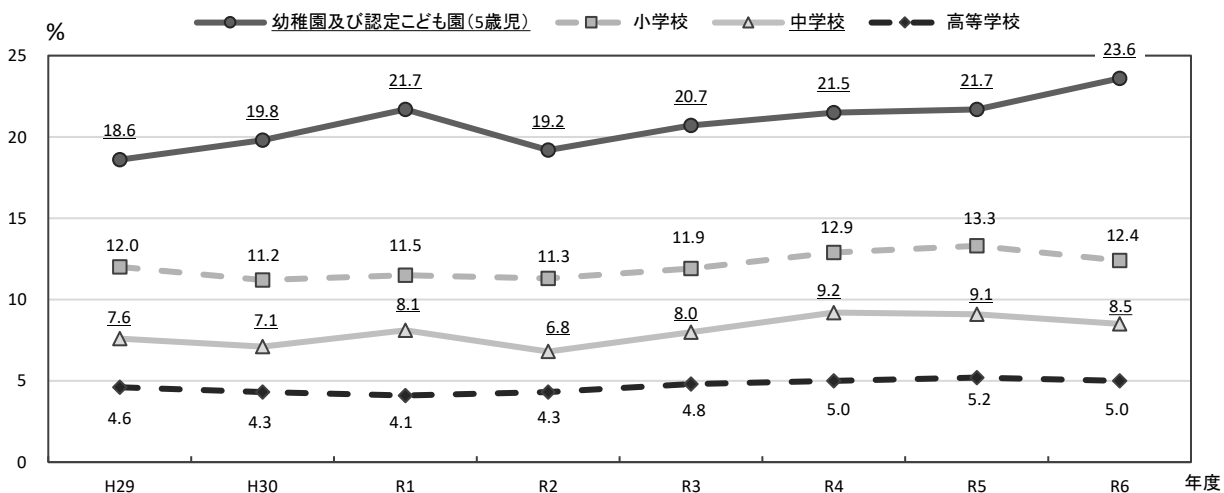
R6: 1,481 → R7: 1,492学級

■通級指導教室の児童生徒数の推移（〇）



資料：特別支援教育課調べ

■通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒等の割合の推移（〇）



資料：特別支援教育課調べ

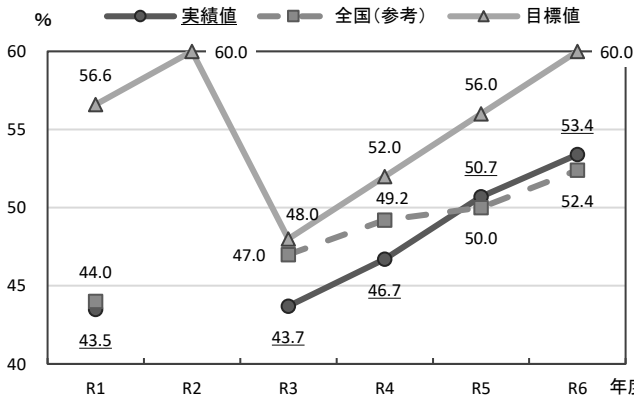
(4) グローバル人材の育成

国際的に活躍できる人材の育成

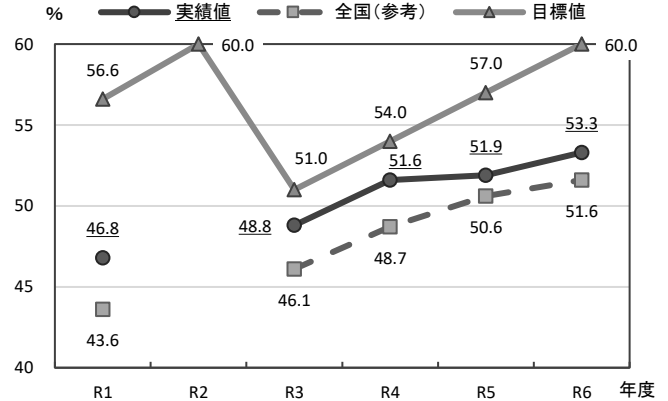
参照 施策概要P.26

《目標指標》

☆中学校3年生で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合の推移(〇)

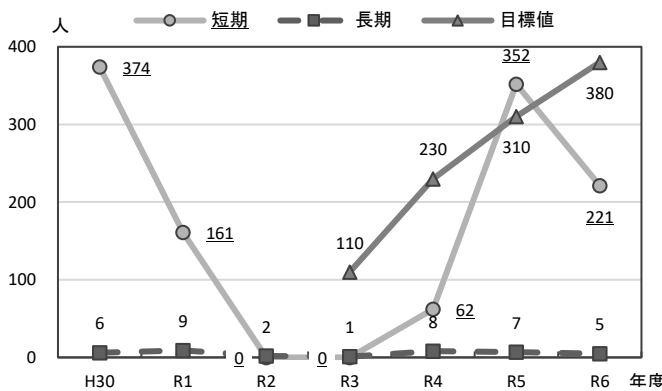


☆高等学校3年生で英検準2級程度以上の英語力を有する生徒の割合の推移

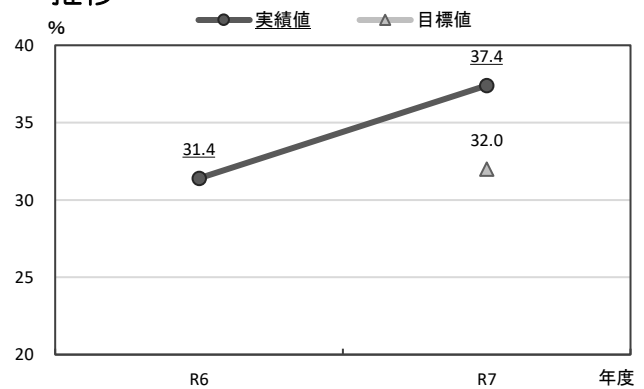


資料:文部科学省、高校教育課、義務教育課調べ ※R2は未実施

☆県立高校生の海外留学者数の推移



☆海外の人と交流した県立高校生の割合の推移



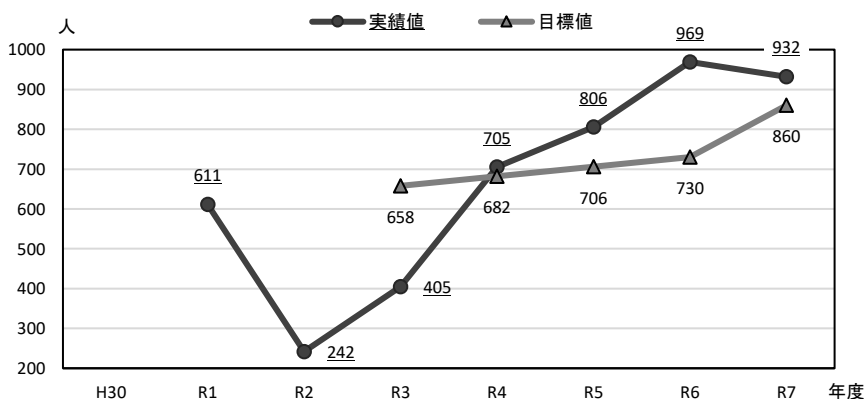
資料:高校教育課調べ

探究・STEAM教育の推進

参照 施策概要P.27

《目標指標》

☆全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数の推移



資料:高校教育課調べ

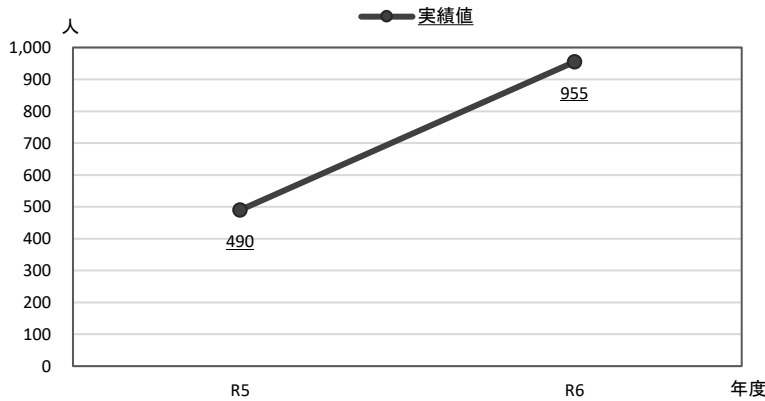
(5) 生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興

生涯学習活動の推進

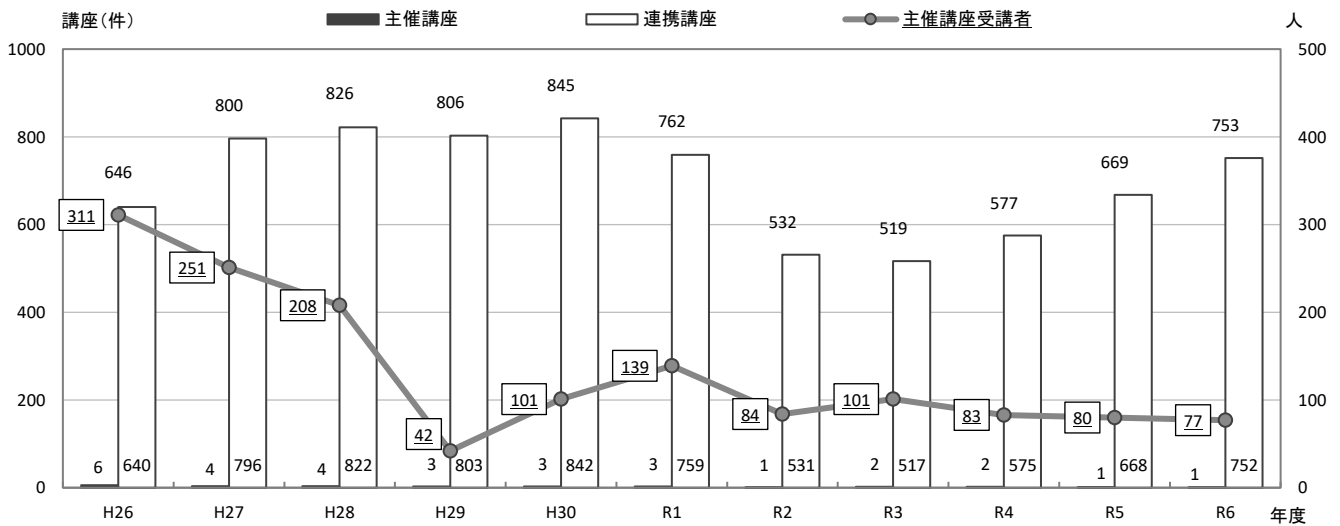
参照 施策概要P. 30

《 目標指標 》

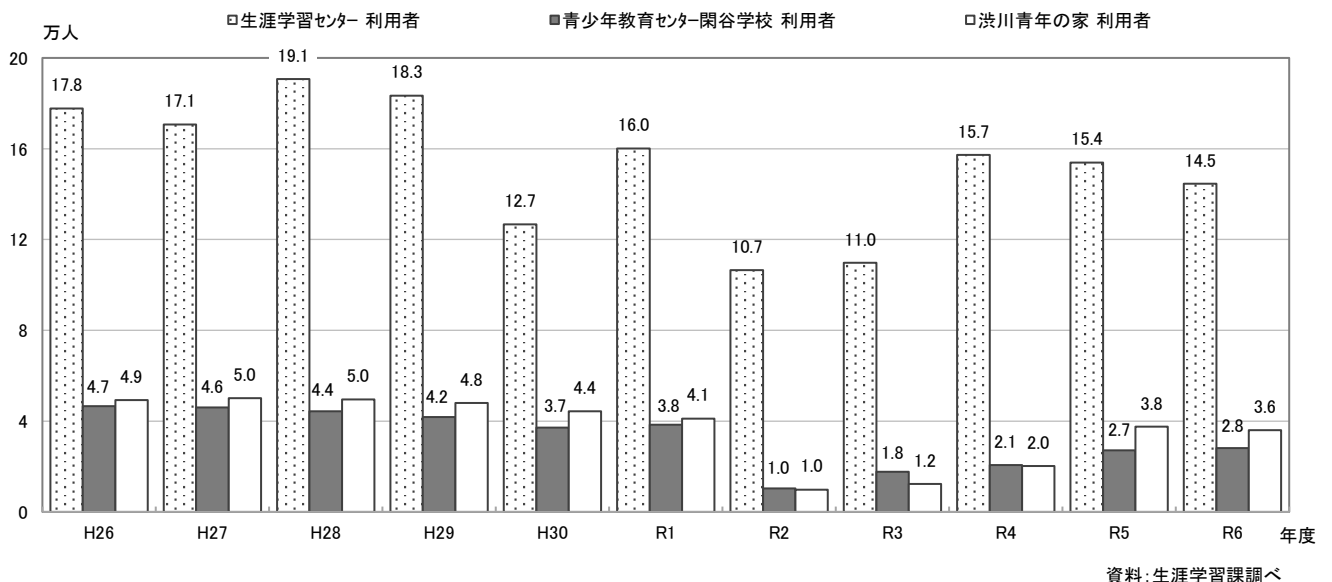
☆生涯学習センター主催の人材育成に係る講座参加者数（累計）の推移



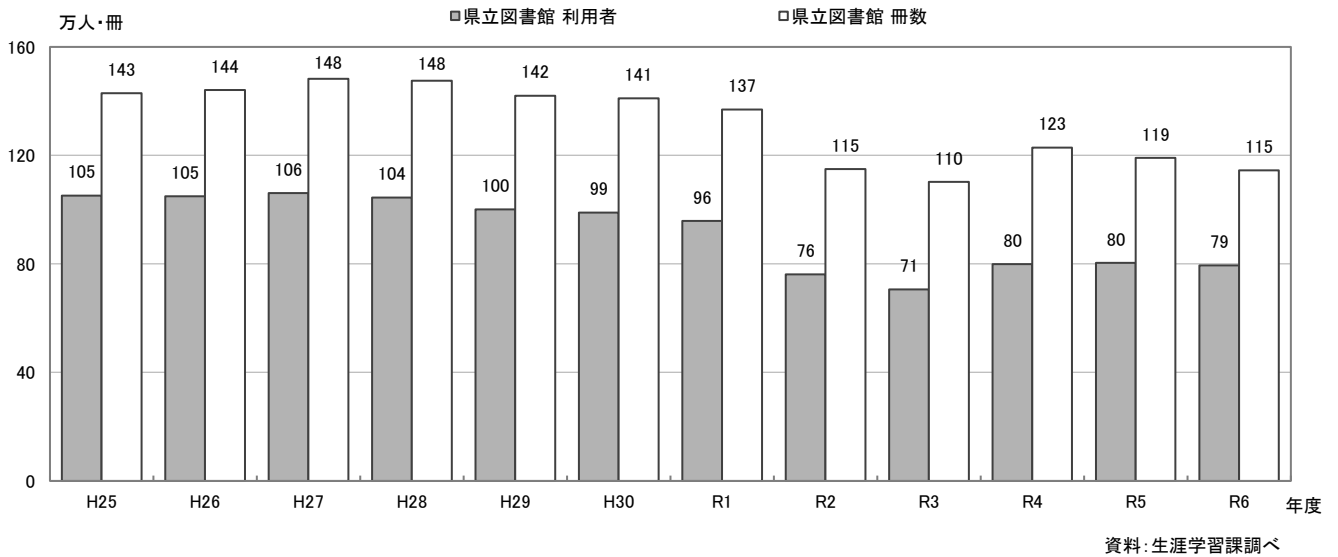
■生涯学習大学の講座数等の推移



■県立生涯学習・社会教育関連施設の利用者数の推移



■県立図書館の利用者数と個人貸出冊数の推移

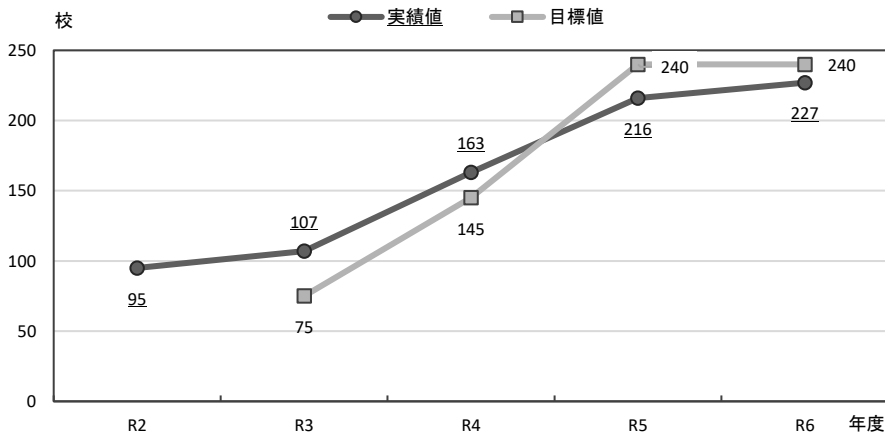


文化創造活動の振興と文化財の保存・活用

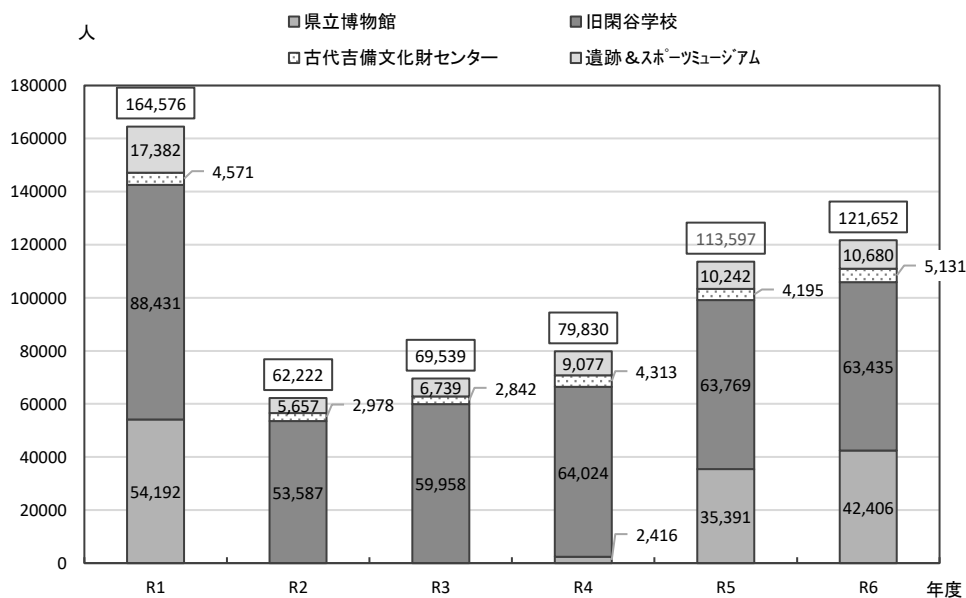
参照 施策概要P. 32

《目標指標》

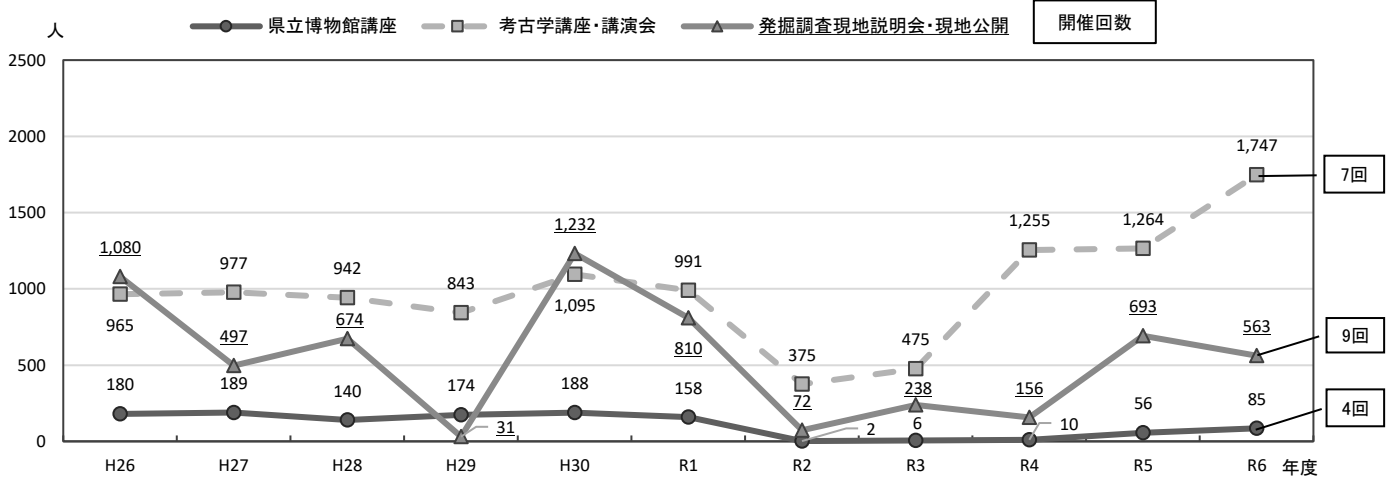
☆県文化施設を活用した学校数の推移



☆県有文化財施設の入場者数の推移

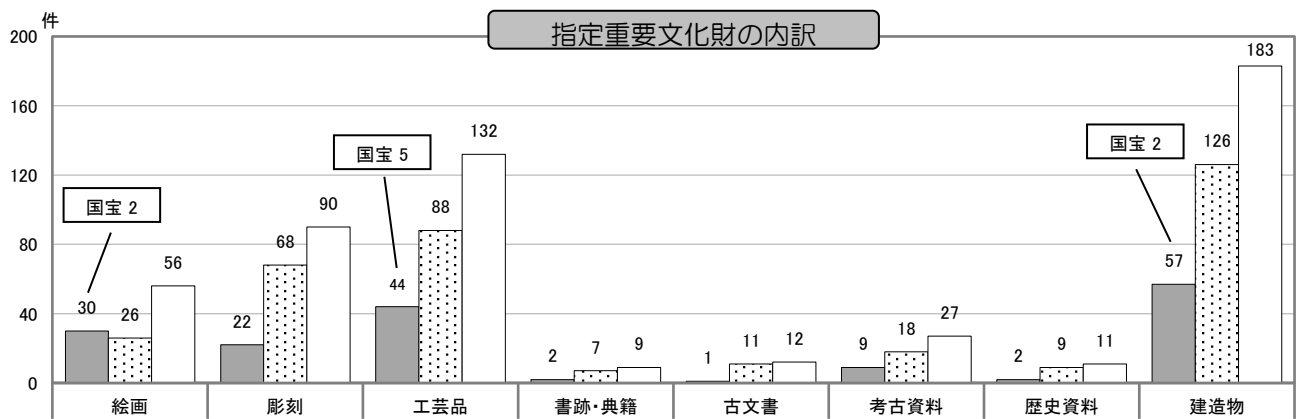
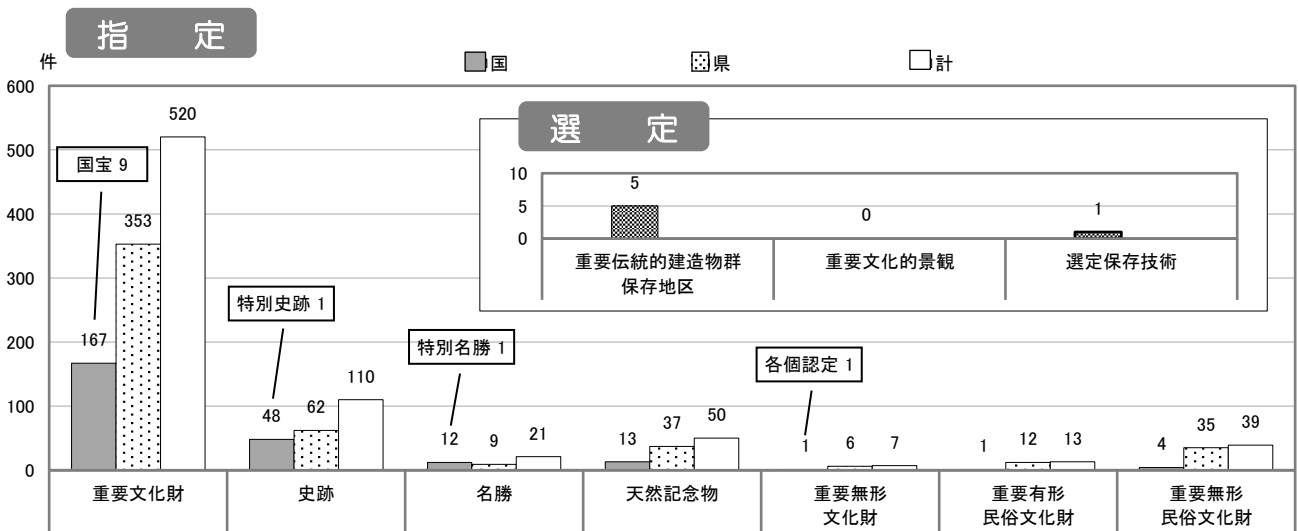


■博物館講座等の受講者数の推移

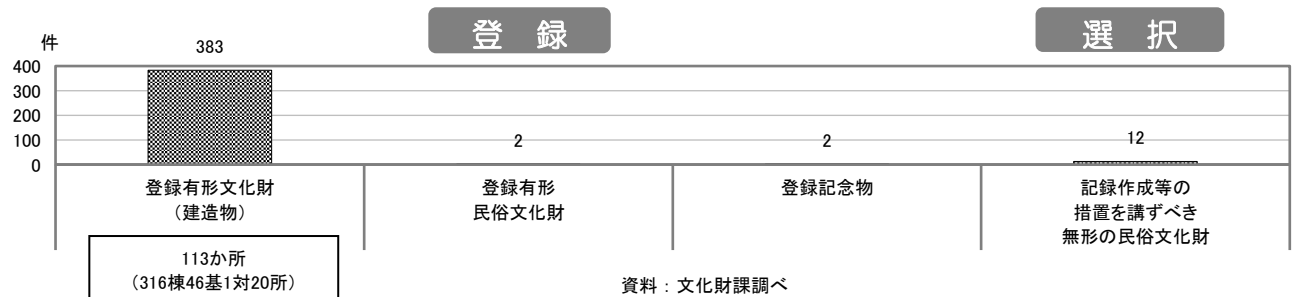


資料：文化財課調べ ※R5から現地公開の数も含む。

■岡山県内指定文化財件数[R8. 3. 31現在]

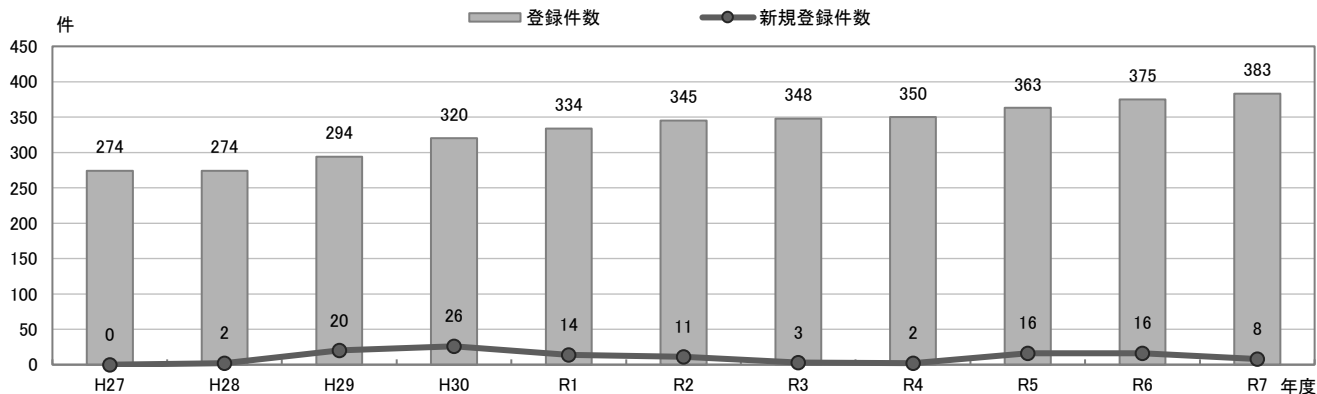


国指定・選定 252件 / 県指定 514件 / 総合計 766件



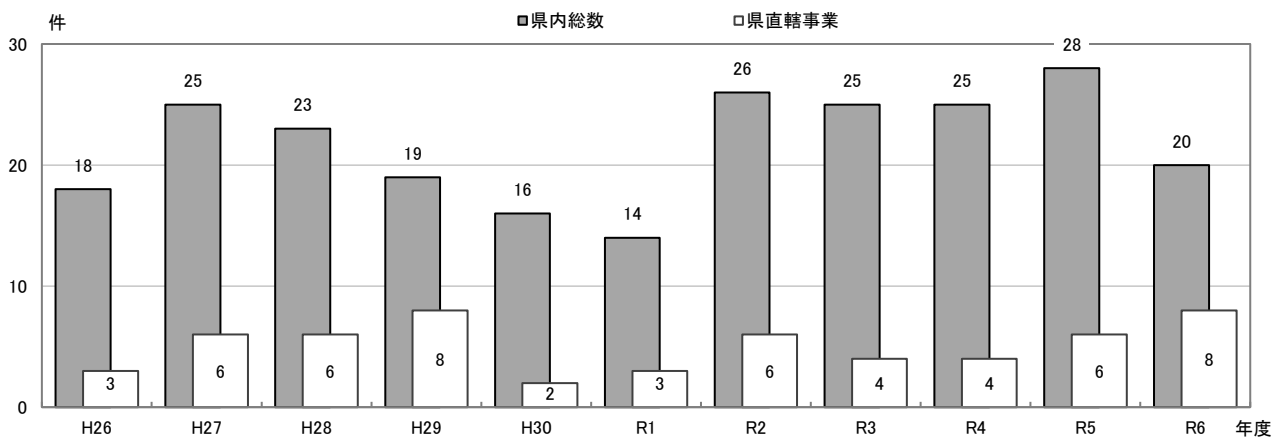
資料：文化財課調べ

■登録文化財の件数の推移



資料：文化財課調べ ※登録件数には、当該年度新規に登録された文化財と登録が解除された文化財があるため、新規登録件数と必ずしも数値は一致しない。

■埋蔵文化財発掘調査件数の推移



資料：文化財課調べ

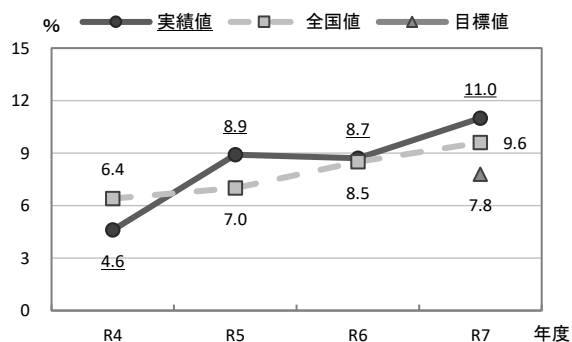
読書活動の充実

参照 施策概要P.34

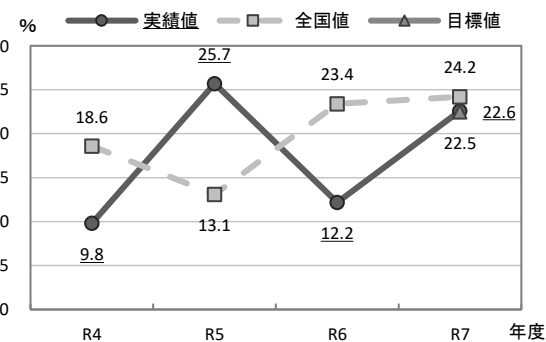
《目標指標》

☆子どもの不読率の推移（○）

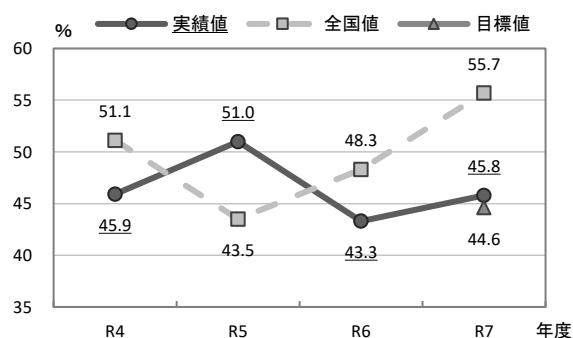
○小学校



○中学校



○高等学校



資料：生涯学習課調べ

※全国値は「学校読書調査」

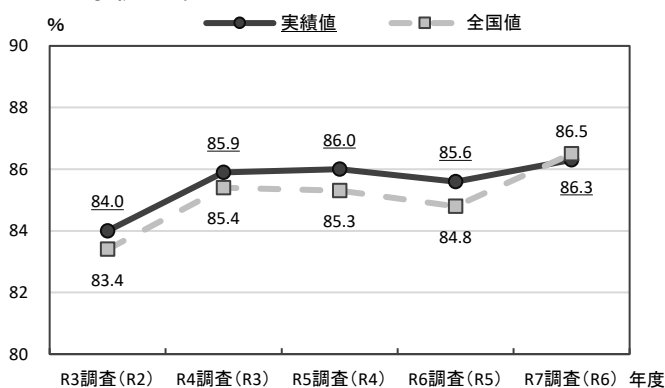
(6) 教育効果を高める基盤や体制の整備・充実

活力ある小・中学校づくり

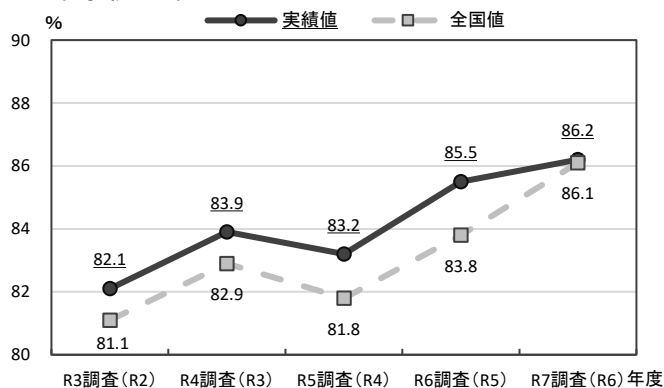
参照 施策概要P. 36

■「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒の割合の推移 (〇)

○小学校6年生



○中学校3年生



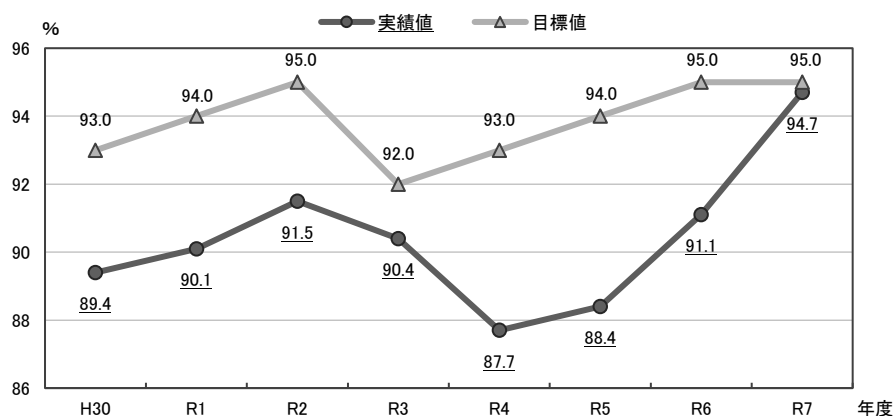
資料:文部科学省、義務教育課調べ

高等学校段階における教育の充実

参照 施策概要P. 37

《目標指標》

☆高校生活に満足している生徒の割合(県立高校生)の推移



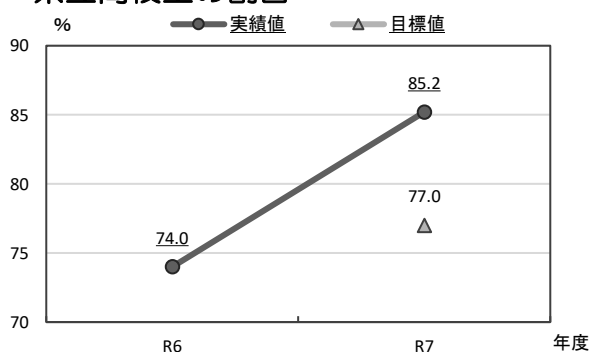
資料:高校生活に関する意識調査(高校魅力化推進室調べ)

企業・地域団体等との連携

参照 施策概要P. 39

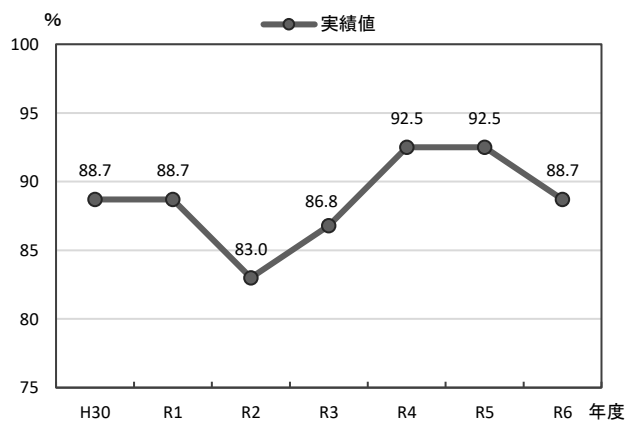
《目標指標》

☆産業界・大学等と連携した探究的な学びや課題研究を行った県立高校生の割合



資料:高校教育課調べ

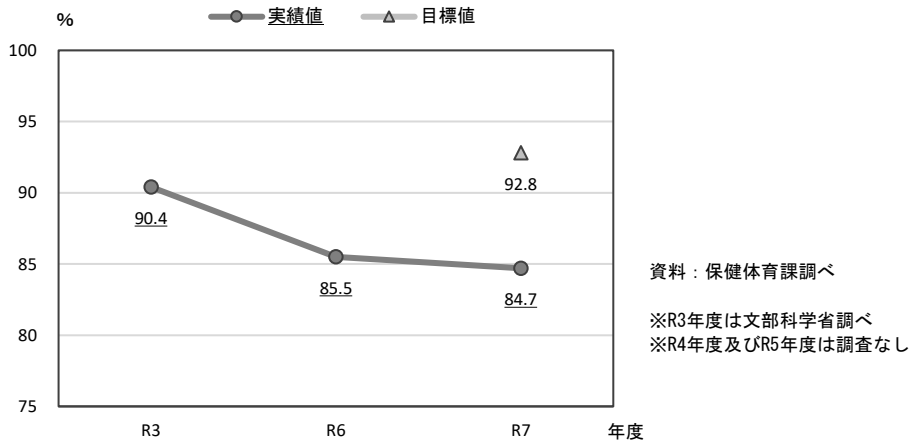
■高大連携を実施している県立高等学校の割合の推移



資料:高校教育課調べ ※生徒が大学の講義への参加や研究室訪問、実験・実習体験などを行っている学校の割合

《 目標指標 》

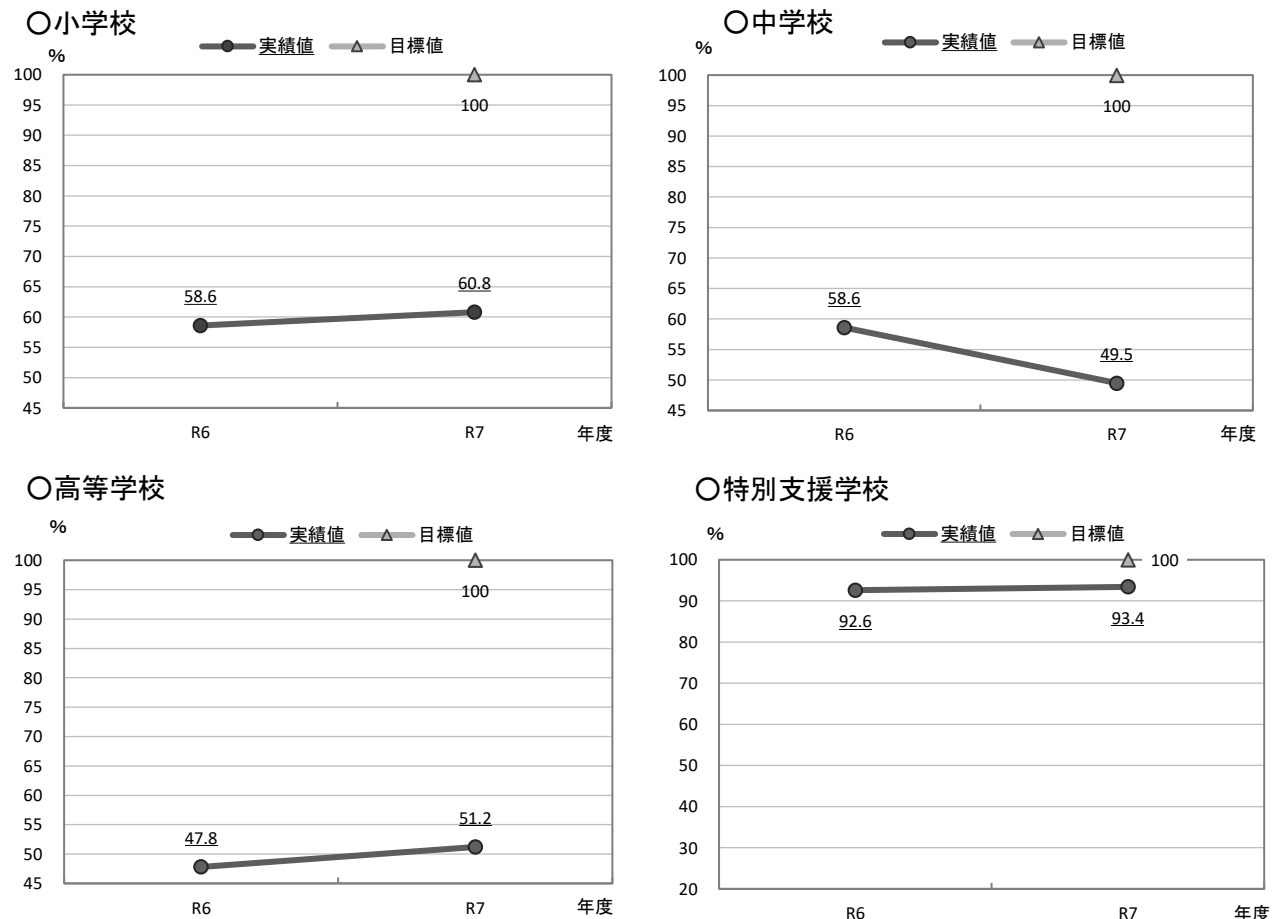
☆予告の無い避難訓練を実施した学校の割合の推移



学校における働き方改革の推進

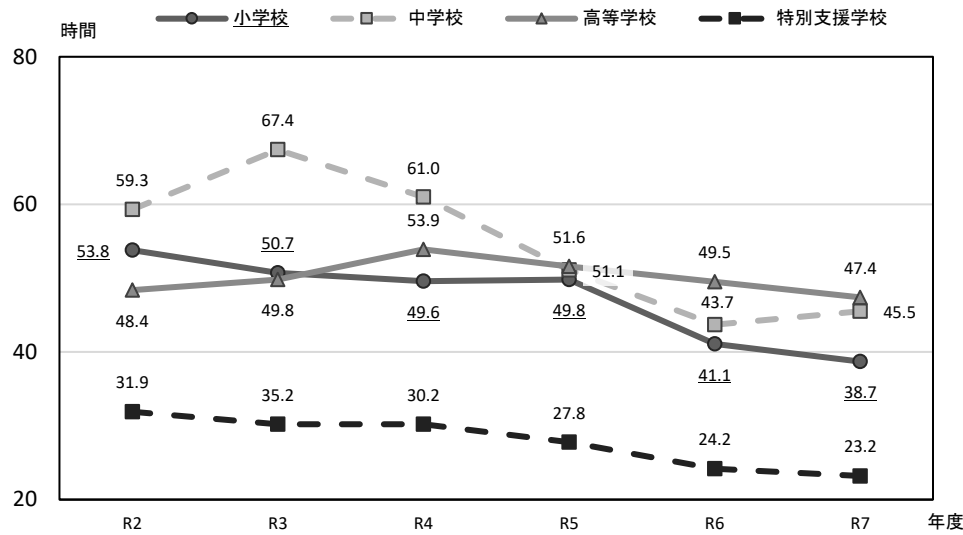
《 目標指標 》

☆月当たりの時間外在校等時間が45時間以内となっている教員の割合の推移



資料：教職員課調べ

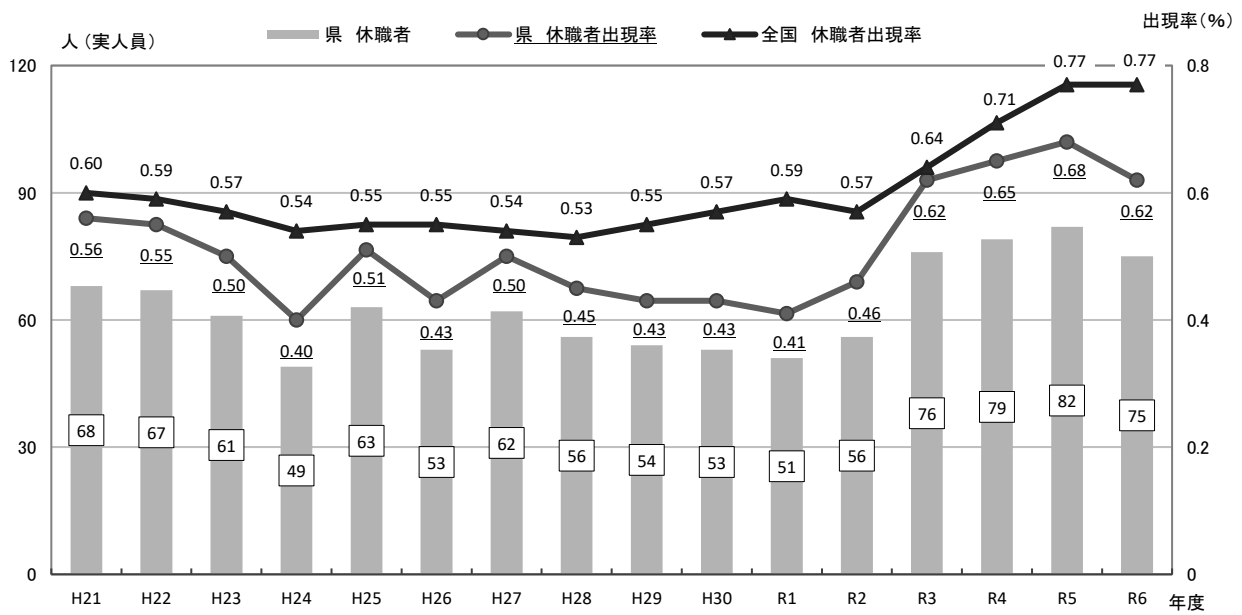
■教員の時間外業務時間（月当たり）の推移



資料:教職員課調べ

※R2～R4は
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、
単純に比較はできない。

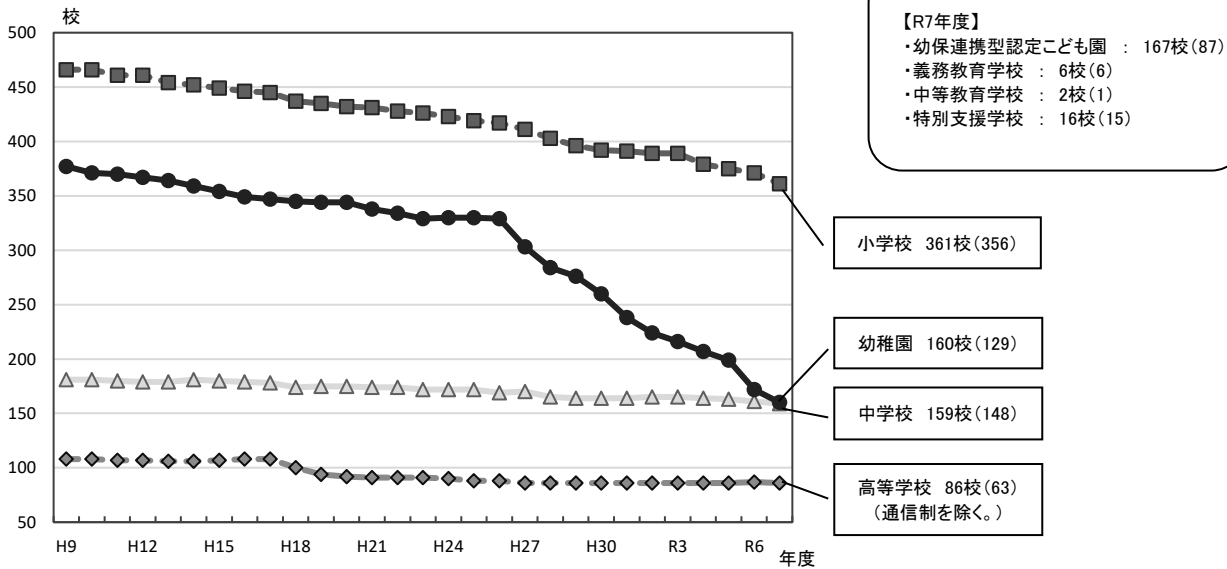
■教育職員の精神疾患等による休職者数の推移



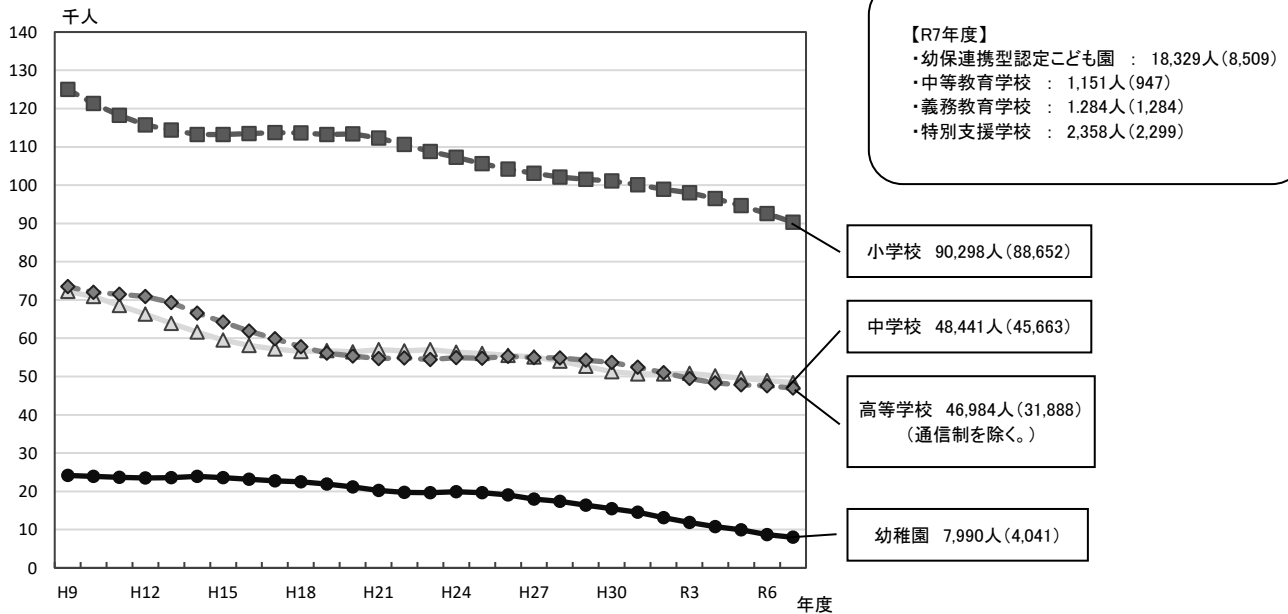
資料:文部科学省・福利課調べ ※県休職者に係る数値は岡山市を除く

参考資料

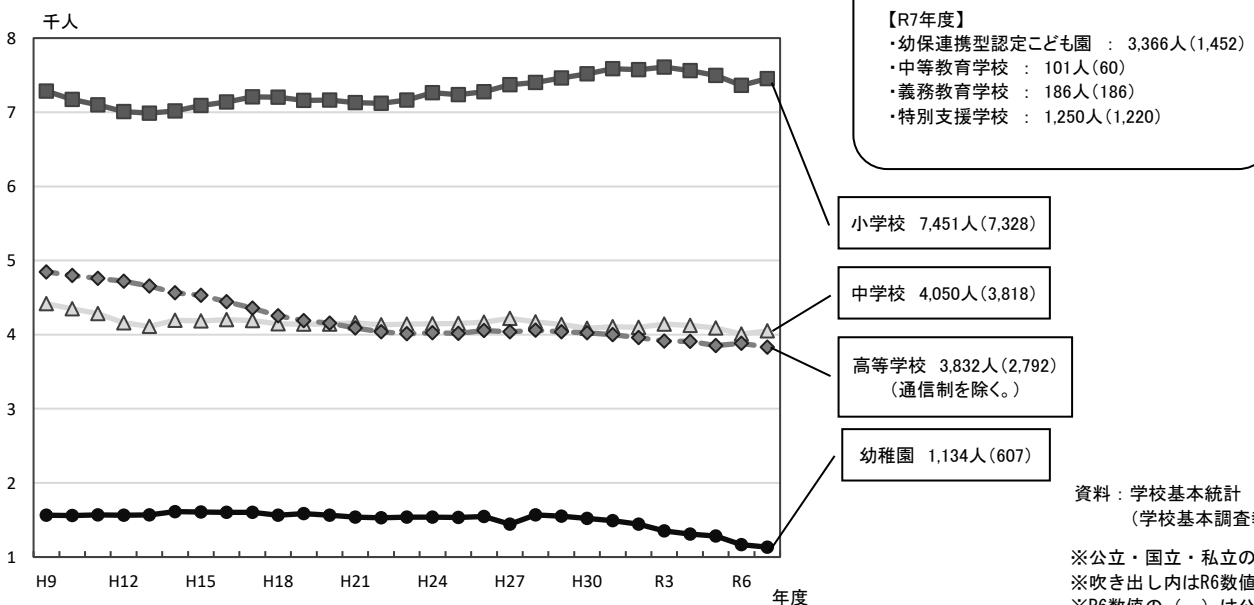
■学校数の推移



■在学者数の推移



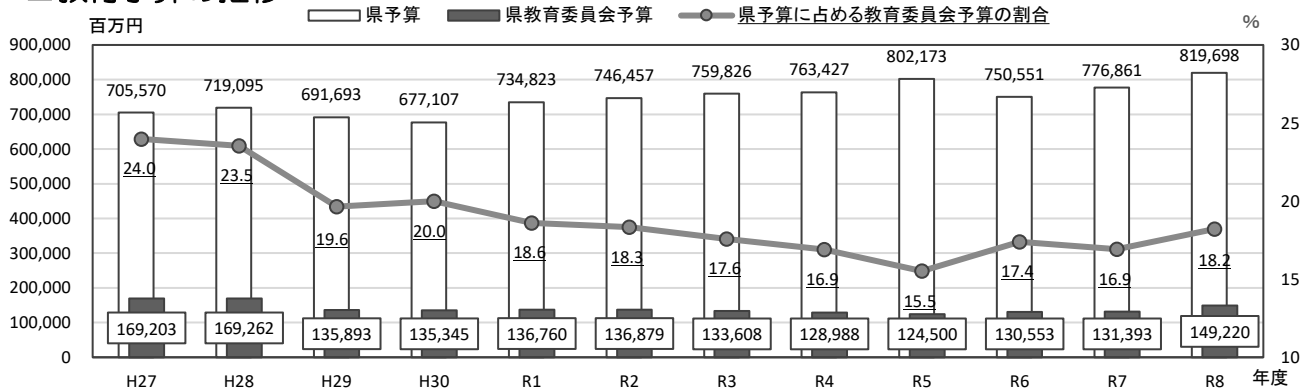
■本務教員数の推移



資料：学校基本統計
(学校基本調査報告書)

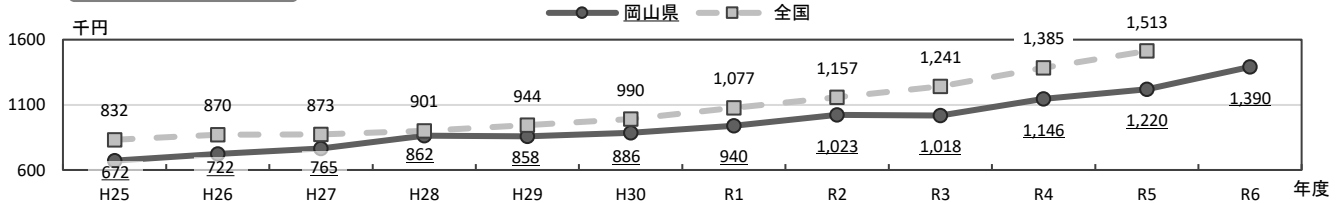
※公立・国立・私立の合計
※吹き出し内はR6数値
※R6数値の()は公立分で内数

■教育予算の推移

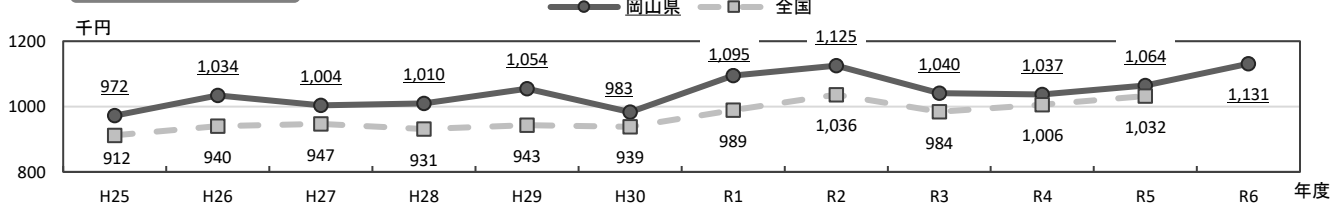


■学校在学者一人当たりの学校教育費の推移 [年額]

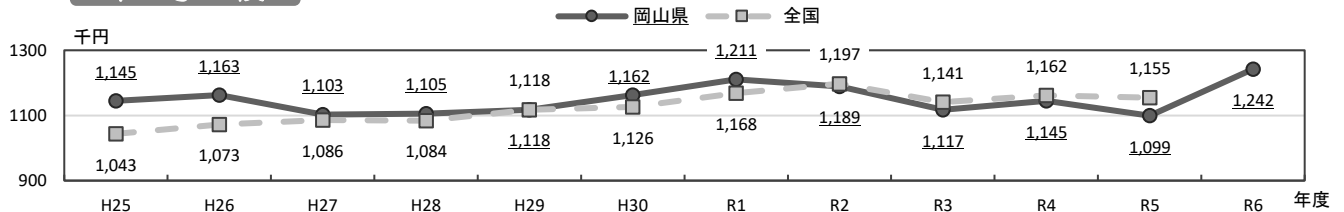
幼稚園



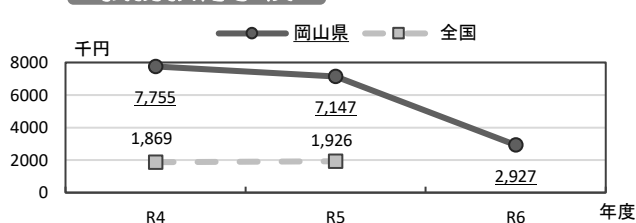
小学校



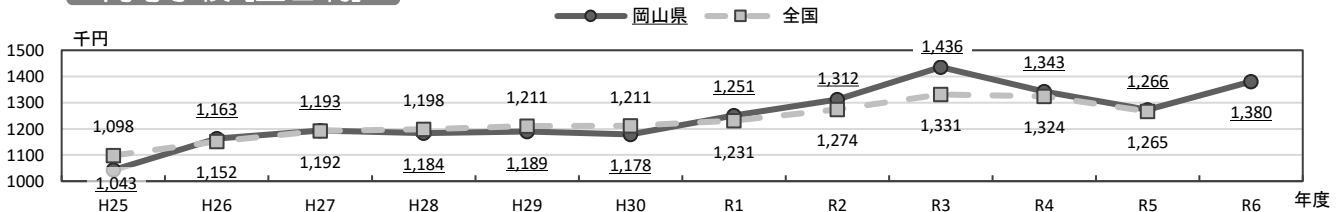
中学校



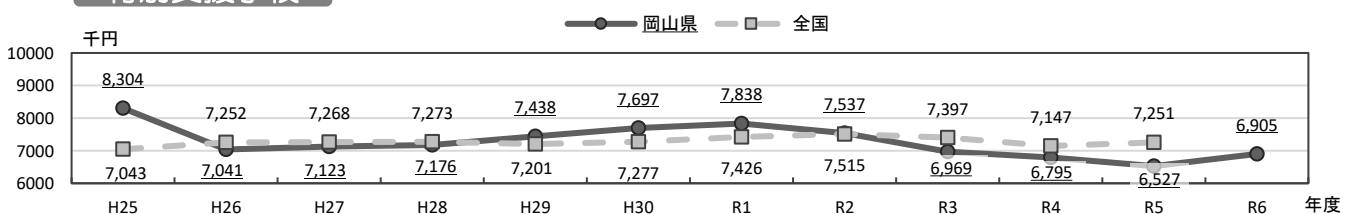
義務教育学校



高等学校 [全日制]

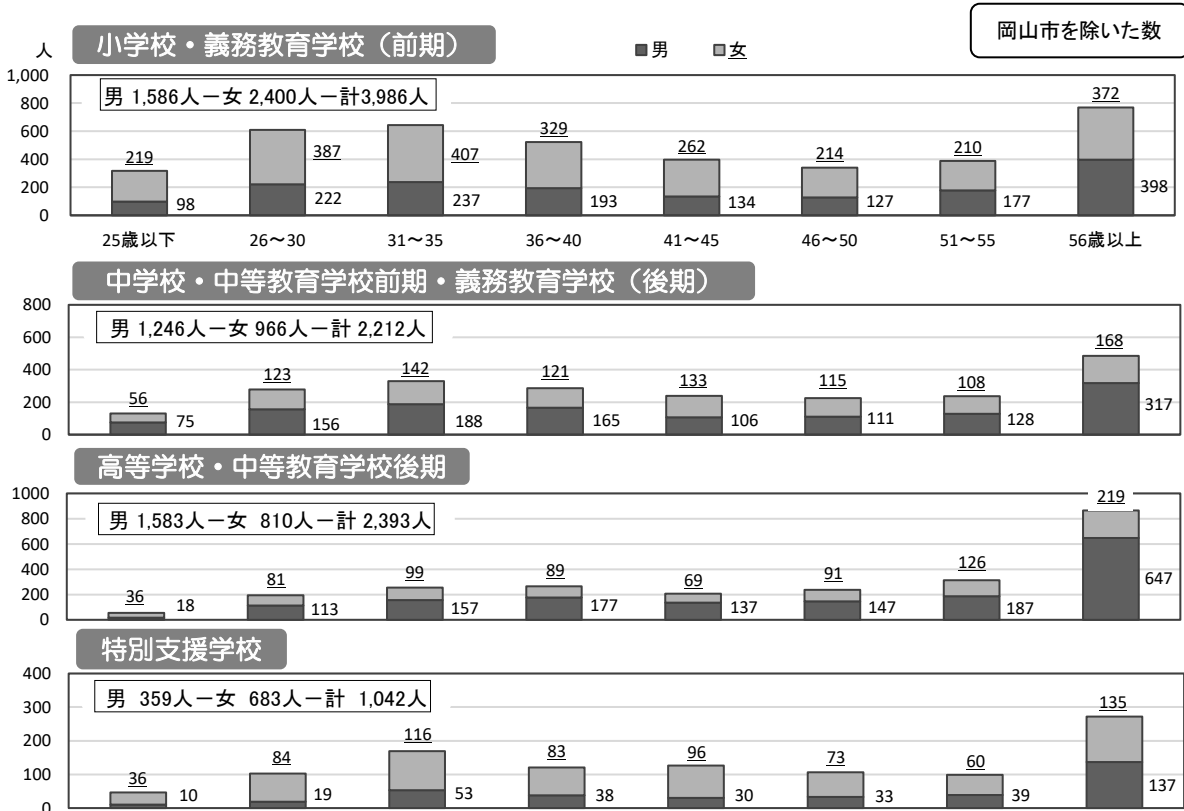


特別支援学校



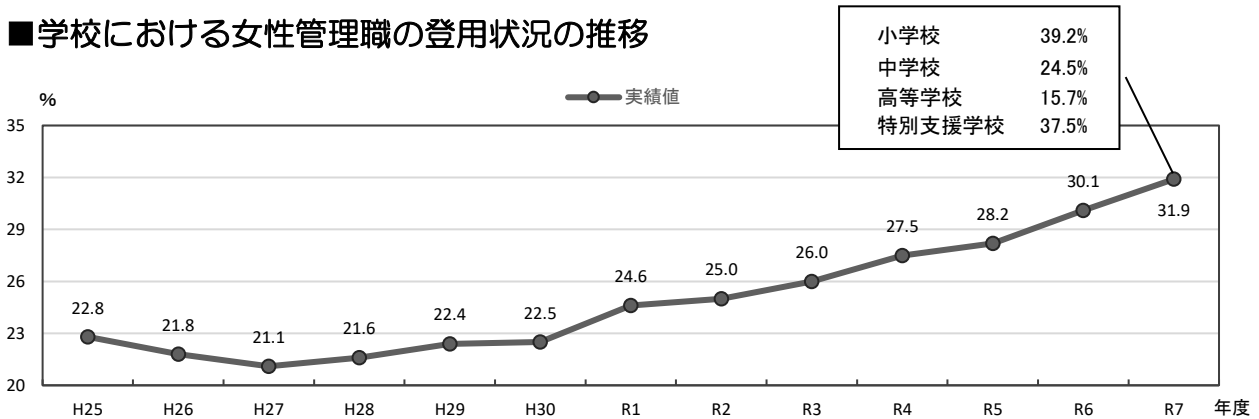
資料：地方教育費調査報告書 ※学校徴収金を含まない

■教員の年齢別男女数 [R7. 5. 1現在]



資料：教職員課調べ

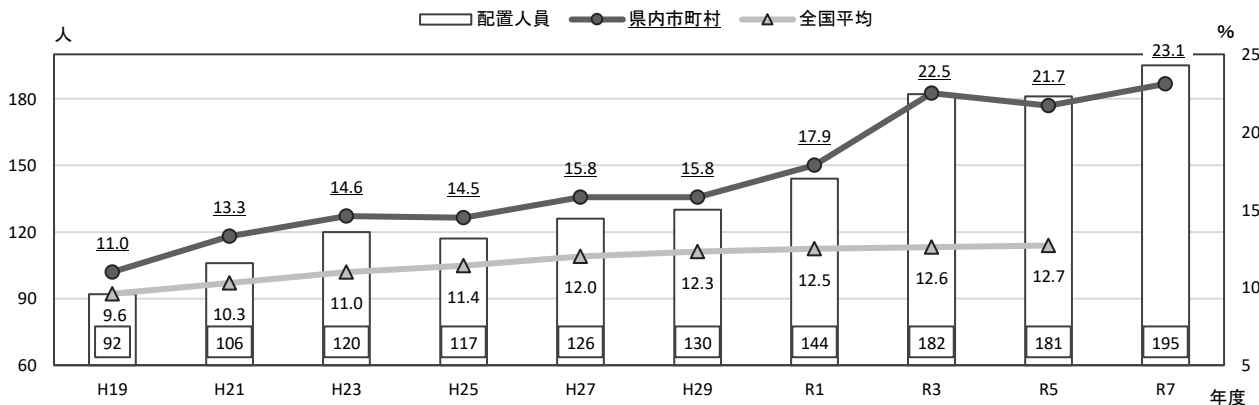
■学校における女性管理職の登用状況の推移



資料：教職員課調べ

※女性管理職：校長・副校長・教頭
 ※中等教育学校及び義務教育学校は中学校に含む

■市町村教育委員会事務局職員のうち指導主事等の割合の推移



資料：文部科学省、教育政策課調べ（隔年調査）

※指導主事等には充て指導主事を含む